TOTO

取扱説明書　施工説明書付

ウォシュレット® K

"ウォシュレット"はTOTOの登録商標です。

TCF8PK42 型
TCF8PK32 型
TCF8PK22 型

レストルームからはじまるすてきな毎日

WASHLET®

ご使用の製品名・品番をご確認ください。

製品名・品番を便ふた裏に記載しています。

修理・お取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　〒

電話　　　　　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

修理を依頼する前に「故障かな？と思ったら」(P.46～48) をご確認ください。
お問い合わせの際は、商品名・品番をご連絡ください。

商品のお問い合わせは

TOTO（株）お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は

安心・信頼の
TOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス（株）TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ（24時間受付）
http://www.toto.jp/ec/html/index.htm

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

愛情点検	長年ご使用のウォシュレットの点検を！		
こんな症状はありませんか？	● 水漏れする（配管接続部、ウォシュレット本体） ● ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている ● 異常な音やこげ臭いにおいがする ● 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする ● 電源プラグや電源コードが異常に熱い ● ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い ● その他の異常や故障がある	ご使用中止	このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。 ※ 異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

このQRコードはメーカー管理用です。
こちらからはご愛用者登録はできません。

この印刷用版下データは、重度障がい者多数雇用企業 サンアクアTOTO（株）で作成しました。
「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

TOTO株式会社
TOTO ホームページ　http://www.toto.co.jp/

2015.1.30
D08874

お使いの品番によって使える機能が異なります。

お使いの品番を
ご確認のうえ、
このチェック欄に
チェック☑して
ください。

機能		製品名（機種）／品番／お使いの品番	K TCF8PK42 型	K TCF8PK32 型	K TCF8PK22 型	参照ページ
基本機能	洗う	おしり洗浄				
		やわらか洗浄	●	●	●	
		ビデ洗浄				
	洗いかたを変える	水勢調節	●	●	●	24
		ムーブ洗浄				
	かわかす	温風乾燥	●	—	—	
	温度を変える	温度調節	●	●	●	26・27
せいけつ機能	においをとる	脱臭	●	●	—	25
便利機能	便座を温める	暖房便座	●	●	●	—
	節電する	おまかせ節電	●	●	●	28・29
		タイマー節電				
お手入れする		ウォシュレット本体ワンタッチ着脱				34
		便ふた着脱	●	●	●	35
		ノズルそうじ				37
		抗菌				50

自動でせいけつ機能がはたらきます。※1
（詳しくはP.25）

座る

• 脱臭が作動します。※1

立ち上がる

• パワー脱臭でにおいを吸い込む力をアップします。※1

※1　脱臭機能がある場合のみ

もくじ

はじめに

安全上のご注意 ……4
使用上のお願い ……7
各部のなまえ ……8

取り付け

取り付けかた ……9
●施工の流れ ……9
●取り付け前のご注意 ……10
●試運転をする ……23

使いかた

基本の使いかた ……24
自動でできること ……25
脱臭
温度調節 ……26
節電機能 ……28

お手入れ

電源プラグ ……32
ウォシュレット本体 ……33
本体のすき間 ……34
給水フィルター付水抜栓 ……36
脱臭フィルター・ノズル ……37
ノズルそうじ

必要なとき

設定を変える ……38
こんなときは ……42
●断水で水が流せないとき ……42
●脱臭が弱くなったとき ……43
●凍結予防をするとき ……44
●長期間使わないとき ……45
故障かな？と思ったら ……46
アフターサービス ……49
仕様 ……50
重大事故防止のお願い ……51
交換部品 / 別売品 ……52
製品の安全使用 / ご愛用者登録 ……53
定期的な点検 ……54

安全上のご注意

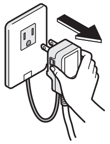
安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

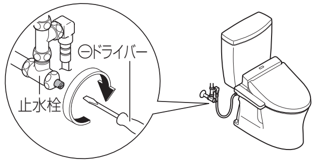
表示と意味			
⚠警告 死亡や重傷を負う可能性がある内容です。	⚠注意 傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。	🚫 してはいけない禁止の内容です。	❗ 必ず実行していただく強制の内容です。

⚠ 警告

■故障したときは…

電源プラグを抜き、止水栓を閉める





●故障とは
配管や製品からの水漏れ、ひび割れ、異音や異臭、発煙、製品が異常に熱い、便座クッションのはずれ、便器の詰まりなど

●故障したまま使いつづけると
火災、感電、発熱、ショート、けがや室内浸水の原因になります。

■設置するときは…

●車輌や船舶などの移動体に設置しない
（火災、感電、ショート、故障や、便座、便ふた、ウォシュレット本体などがはずれて落下することによるけがの原因）

■お使いのときは…

●飲用可能な水以外は使わない
（故障や皮膚の炎症などの原因）

●温風吹出口は、指や物を入れたり衣服でふさいだりしない※1
（感電、故障ややけどの原因）

■お使いのときやお手入れ、点検のときは…

●ウォシュレット本体や電源プラグに、水やお湯、洗剤をかけない
（火災や感電、発熱、ショート、製品の割れによるけがや室内浸水の原因）

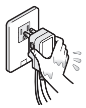
■お手入れや点検のときは…

●逆流防止装置（バキュームブレーカー、O リング）は、定期点検する
（水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因）
⇨ アフターサービス「定期点検のおすすめ」（P.49）

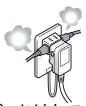
※１ 温風乾燥機能がある場合のみ

■電源コード､電源プラグなどは…

●ぬれた手で抜き差ししない
●雷が発生しているときは、触れない
●破損するようなことをしない
・引っ張る、ねじる、無理に曲げる、傷をつける、加工する、加熱する、重いものを載せる、束ねる、挟み込む、など

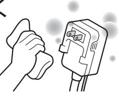


●ガタついているコンセントは使わない
●コンセントや配線器具の定格を超えて使わない
・たこ足配線など

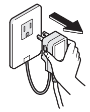


●指定の電源（交流 100V）以外で使わない
●給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない
（結露などによる、火災や感電の原因）

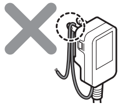
●電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



●根元まで差し込む
●抜くときは、電源プラグ本体を持つ
・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



●コンセントに差し込む際、電源プラグにアース線を挟み込まないようにする
（ショートの原因）



■設置するときは…

●浴室など、湿気の多い場所に設置しない

●アース（D 種接地）工事は、必ずする
（故障・漏電時の感電の原因）
・工事は、お近くの工事店に依頼してください。

■お使いのときや、お手入れ、点検のときは…

●たばこなど、火気類を近づけない
●分解や修理、改造はしない

■お手入れや点検のときは…
（ウォシュレット本体を取りはずすときなど）

●必ず電源プラグをコンセントから抜く
（感電や誤作動による故障の原因）

■お使いのときは…

●低温やけどに注意する
・長時間座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
・次のようなかたが使うときは、周囲のかたが、便座の温度を「切」、乾燥の温度※1を「低」にしてください。
[自分で温度調節できないかた]
お子様、お年寄りなど、病気のかた、身体の不自由なかた
[眠り込むおそれのあるかた]
かぜ薬など眠気を誘う薬の服用、深酒、疲労の激しいかたなど

●化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する
・身体への著しい障がいをまねくおそれがあります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

水漏れや室内浸水を防ぐために

■施工するときは…

●施工は施工説明書に従って確実に行う
（正しく取り付けないと水漏れ・感電の原因）

■水漏れが発生したときは…

●止水栓を閉める

■お使いのときは…

●給水ホースを曲げない、つぶさない、カッターなどで傷つけない

●使ったあとは、必ず水を流す
（洗浄不良や、便器が詰まって汚水があふれることによる室内浸水の原因）

●便器が詰まったときは、電源プラグを抜き、詰まりをとる
- 市販の吸引器（ラバーカップなど）を使ってください。

●便器やタンク、給水管や止水栓の結露は、かわいた布でふき取る
（結露水が、床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれ）
- トイレの換気を行うと、結露しにくくなります。

■お手入れのときは…

●止水栓を開けたまま、給水フィルターや給水フィルター付水抜栓をはずさない
（水が噴き出す原因）

●給水フィルターや給水フィルター付水抜栓を取りはずした場合は、確実に締める

■外気温が 0℃以下になるときは…

●凍結による破損の予防をする
（ウォシュレット本体内部や給水配管が凍結すると、内部の部品が破損し、水漏れの原因）
- 水抜きを行ってください。
- 暖房するなどしてトイレを暖めてください。

けがを防ぐために

■お使いのときは…

●破損部はさわらない

●便座・便ふたを持って製品を持ち上げない
（ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ）

●ウォシュレット本体がガタついた状態で使用しない
（ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ）

●座る動作に障がいのある方がご使用になる場合は、便座の固定部を専用部品に取り替える（有料）
⇨ TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへ

●ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む
- 軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。
（ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ）

次のことにもご注意ください

■お使いのときは…

●強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
（割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下することによるけがの原因。製品が破損して、けがや室内浸水の原因）

■お手入れのときは…

●プラスチック部分（ウォシュレット本体など）や給水ホースは、うすめた台所用中性洗剤を使う
- トイレ用や住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどは使わない
（故障やプラスチックを傷め、割れてけがや、給水ホースが傷むと水漏れの原因）

■長期間使わないときは…

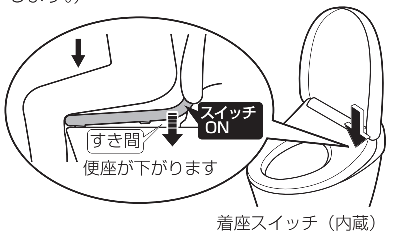
●止水栓を閉めて水を抜き、安全のため電源プラグを抜く
- 再使用時は、一度通水してから使ってください。
（火災や発熱、腐敗した水による皮膚の炎症の原因）

使用上のお願い

■誤作動などを防ぐために

＜着座スイッチについて＞

● 便座に座ると着座スイッチが入り、各機能が使えます。
（着座スイッチが入ると「カチッ」という音がします。）



● 便座に深く腰かけてください。
- 便座に浅く座ると着座スイッチが入らない場合があります。

お知らせ
- 体重の軽いお子様が使用されるときは、着座スイッチが入りにくい場合があります。
- 便座が上下する構造のため、便座クッションと便器の間にすき間を設けています。

■傷つきや破損を防ぐために

●ウォシュレット本体などプラスチック部分は、水でぬらしたやわらかい布で水ぶきする

かわいた布など

●便ふたに寄りかからない

■故障を防ぐために

●落雷の可能性があるときは、電源プラグを抜いておく

●便座・便ふたカバーは取り付けできません。
（着座スイッチが正常に検知しなくなる原因）

●トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにしてください。
（安全装置が誤作動する原因）

●ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない
（故障や変色の原因）

●ウォシュレット本体操作部の操作面に強い力を加えない

●トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3 分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておく
- 便器に残った洗剤はふき取ってください。
（洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因）

●便ふたをはずしたまま使用しない
便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スペーサーが必要です。ご購入は TOTO メンテナンス（株）TOTO パーツセンターへご連絡ください。（裏表紙）

●直射日光を当てない
（変色や暖房便座の温度ムラ、ウォシュレット本体操作部での作動不良、温度変化によるウォシュレットの誤作動の原因）

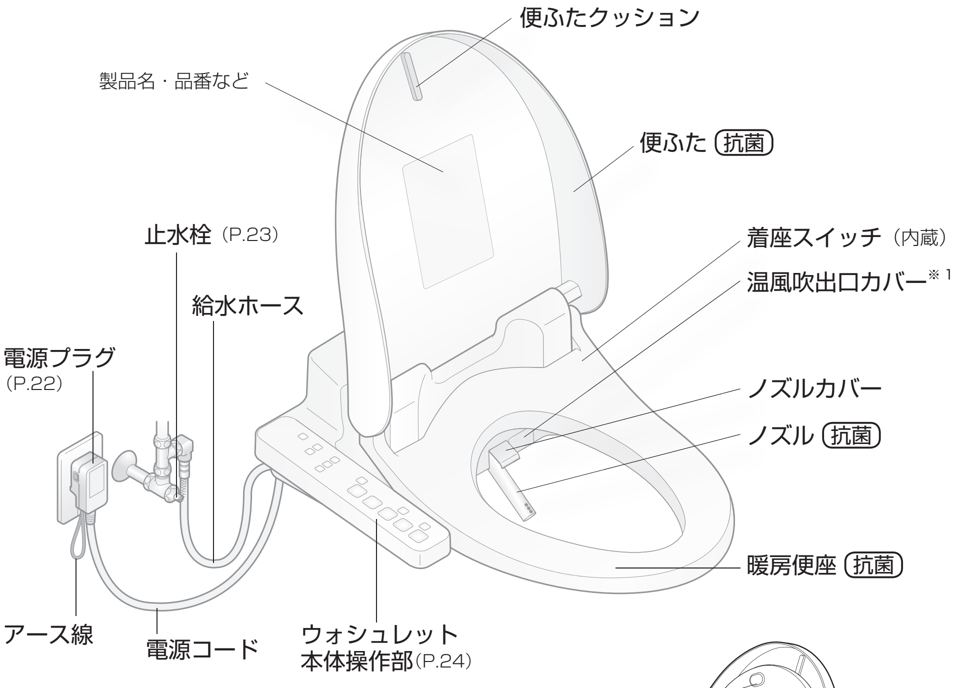
●ラジオなどは、ウォシュレットから離して使う
（ラジオに雑音が入る原因）

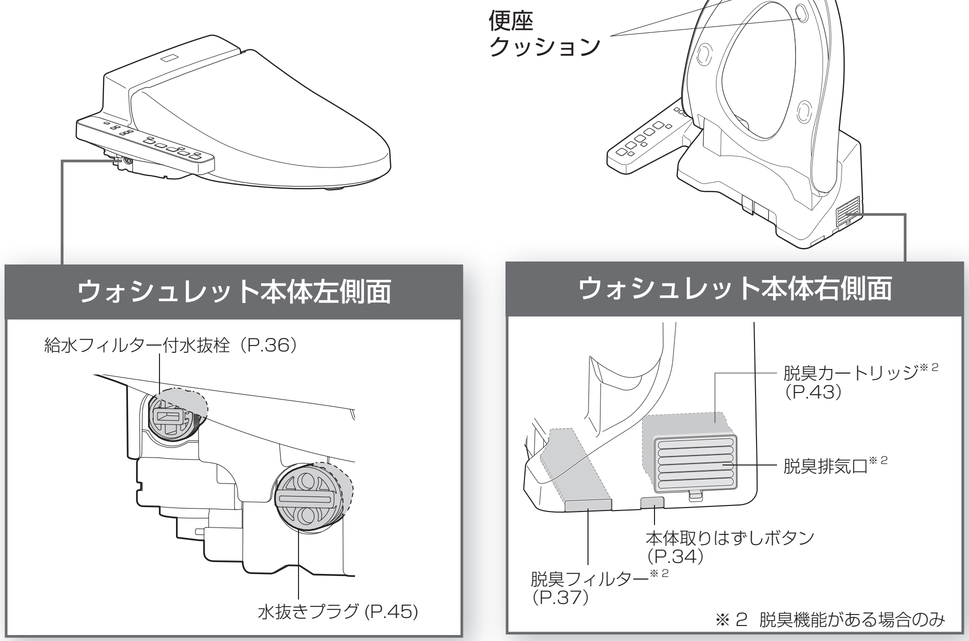
●幼児用補助便座、やわらか補高便座などは、使用後取りはずす
（取り付けたままだと、一部の機能が使えない原因）

●便座・便ふたの上にものを置かない、手で押さえない
着座スイッチが入り、ウォシュレット本体操作部のボタンに触れたときノズルから温水が出て、床などをぬらす原因になります。
（便座・便ふたに力が加わると着座スイッチが入ります。）

水まわり用車いすをご使用の方へ
設定の変更が必要です。
⇨ お問い合わせは TOTO（株）お客様相談室へ

各部のなまえ





※1 TCF8PK32 型、TCF8PK22 型以外

取り付けかた

施工説明書をよくお読みいただき、手順に従って正しく取り付けてください。

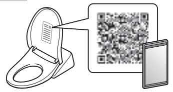
安全上のご注意、使用上のお願い（P.4 ～ 7）を必ずお守りください。

施工の流れ

- 同梱部品の確認
- 取り付け前のご注意
- 1.「施工タイプ」を選択する（A B1 B2 C D タイプがあります）
- 2. 水道の元栓を閉める
- 3. 便座の取りはずし
- 4. 分岐金具の接続 A B1 B2 C D
- 5. ウォシュレット本体の取り付け
- 6. 電源（アース線）の接続
- 7. 試運転をする

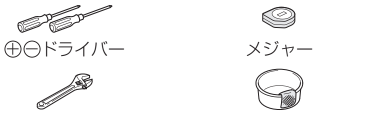
動画で施工イメージを確認

便ふたの QR コードから
「施工情報」へ アクセス！



※携帯電話の通信料はお客様負担となります。
※携帯電話の機種によっては、閲覧できない場合があります。
※施工パターンによっては、動画と異なる場合があります。

●使用するもの

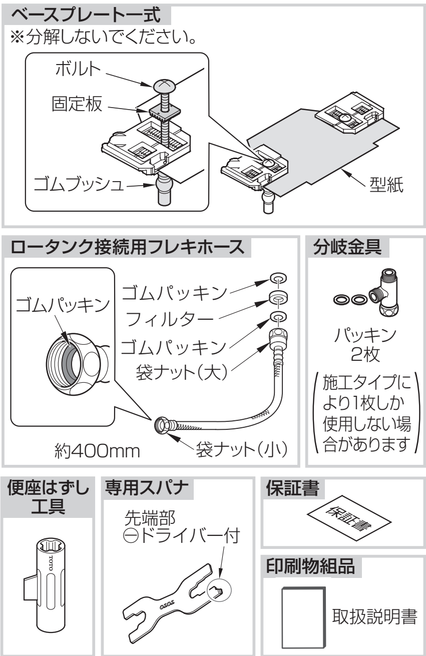


●必要に応じて用意するもの

●パイプカッター
（フレキホースを使用せず既設の給水管を切断するときに使用）

同梱部品の確認

同梱部品



取り付け前のご注意

すでにベースプレートが付いている製品を取り替える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。
※旧型のベースプレートではウォシュレットの取り付けができません。

1. 製品への通電及び通水は取付作業をすべて終えてから行ってください。
2. 便器に取り付ける前に、通電しないでください。
   温水タンクが空の状態でヒーターが入るため故障の原因になります。
3. 給水ホースの先端接続部にキズを付けないようにしてください。
4. 電源は交流 100V（50/60Hz）です。
   下表をもとに、電力に適した配線をしているか確認してください。

品番	定格消費電力
TCF8PK42 型	410W
TCF8PK32 型	321W
TCF8PK22 型	315W

5. 電源コードの長さは約 1m です。コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
6. 給水圧力範囲は 0.05MPa(流動時)～0.75MPa(静止時）です。この圧力範囲でご使用ください。
7. 給水温度は 0 ～ 35℃です。この温度範囲でご使用ください。
8. 同梱以外の給水ホース、分岐金具を使わないでください。
9. 寒冷地・フラッシュバルブ式便器への取り付けは、専門業者による取り付けが必要です。

※ 出荷前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

取り付け前に確認してください。

別売品のお求めは TOTO メンテナンス（株）TOTO パーツセンターへご連絡ください。
TEL 0120-8282-55　　FAX 0120-8272-99
別売品の仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

❶ 給水ホースの長さは適切ですか？

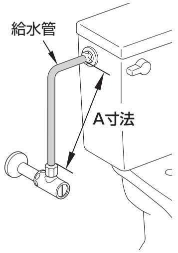
給水ホースの長さは約 950mm です。給水取り出し位置は、ウォシュレット本体が着脱できる余裕を設けてください。もし給水ホースの長さが足りない場合は、右表の中から適切な長さのホースをご購入ください。

給水ホース長さ違い一覧表		
給水ホース長さ	品番	希望小売価格
1180mm	TCA253	¥2,800(税抜)
1480mm	TCA254	¥3,100(税抜)
1980mm	TCA255	¥3,600(税抜)

■ 隅付タンクの給水が向かって右側の場合は、給水ホースの長さが足りません。
別売品の中継アダプタ（品番：TCA58R）が必要となります。

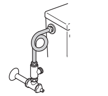
❷ ロータンク接続用のフレキホースの長さは適切ですか？

同梱のフレキホースの長さは約 400mm です。長さの合わないホースを無理に折り曲げて使用すると水漏れの危険があります。下記 A 寸法に合った長さのホースを選んでください。



ロータンク接続用フレキホース長さ違い一覧			
A 寸法 (mm)	フレキホース長さ	品番	希望小売価格
120 ～ 150	200mm	TCA61-2R	¥1,450(税抜)
150 ～ 200	450mm	TCA61-1N	¥1,700(税抜)
200 ～ 250	300mm	TCA61-3R	¥1,550(税抜)
250 ～ 400	400mm	同梱のフレキホースで取り付けできます。	

A 寸法が 150 ～ 200mm の場合 450mm のフレキホースをループさせてご使用ください。

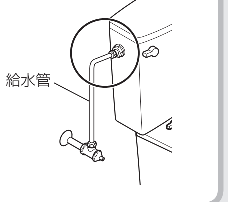


1.「施工タイプ」を選択する

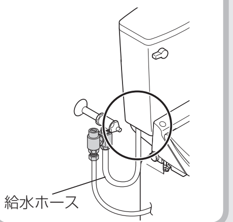
製品の違いやメーカーの違いによって、止水栓、分岐金具の形状が異なりますが、取り替えかたの手順は同じです。

Step1 給水位置の確認

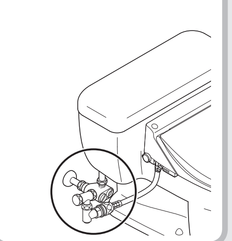
給水管 (またはホース) がロータンクの側面から出ているタイプ



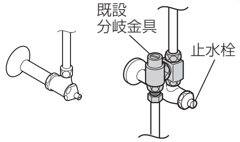
給水ホースがロータンクの下面から出ているタイプ



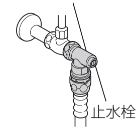
ワンピース便器



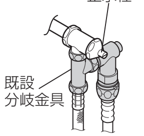
Step2 止水栓の確認



止水栓のみ → 施工タイプ A
止水栓と分岐金具が別 → 施工タイプ B



止水栓と分岐金具が一体 → 施工タイプ B



止水栓と分岐金具が別 → 施工タイプ C

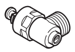
ワンピース便器 → 施工タイプ D

施工タイプ **A**　施工タイプ **B**　施工タイプ **C**　施工タイプ **D**

施工タイプ B1
給水管・給水ホースを取り替えずに施工できます。
〈分岐金具(別売品)を取り付ける場合〉

■必要な別売品
●分岐金具

品番	TCA158
希望小売価格	¥2,700 (税抜)



施工タイプ B2
スピンドル、キャップナットは保管しているものを使用することができます。給水管・給水ホースの取り替えが必要です。
〈キャップナットなどを取り付ける場合〉

■必要な別売品

パッキンは必ず別売品をお求めください。

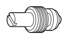
●パッキン

品番	THY91739
希望小売価格	¥280 (税抜)

必要によりお買いお求めいただくこともできます。

●スピンドル

品番	THY725-1
希望小売価格	¥610 (税抜)



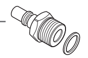
●キャップナット

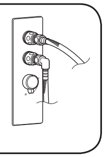
品番	23018A
希望小売価格	¥250 (税抜)

◎給水コンセントへの接続

■必要な別売品
●アダプタ

品番	TH778R
希望小売価格	¥990 (税抜)





※機種によってはコンセントの位置などが異なります。

◎寒冷地の場合

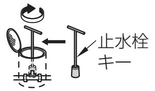
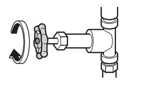
専門業者による取り付けが必要です。
お近くの販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへご連絡ください。 → P.49

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

2．水道の元栓を閉めるへ
P.12 へ

2. 水道の元栓を閉める

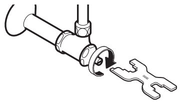
元栓を閉めるときは、ガス給湯器や洗濯機などの使用を止めてください。

水道メーターと一体になった元栓の場合	埋込み式の元栓の場合	マンションなどの場合
メーターボックスの止水栓を閉める	止水栓キーなどで閉める 	玄関入口横の扉の中などにあります。 

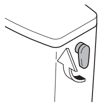
元栓を閉めた後に、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

3. 便座の取りはずし

1 止水栓を閉める



2 ロータンクの水を抜く
（給水管の圧抜き）



3 現在ご使用の便座を確認し、便座を取りはずす

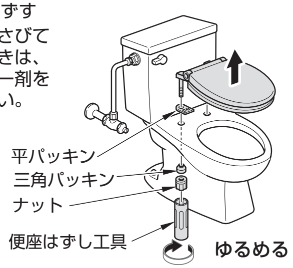
普通便座・暖房便座（ウォームレット）の場合

温水洗浄便座（ウォシュレット）の場合

ボルトナットで便座が取り付いている場合

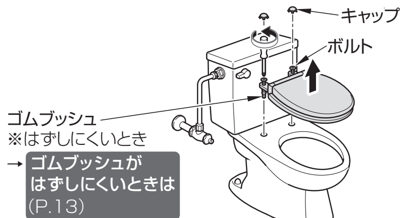
①便座はずし工具でナット（左右2個）をはずし、便座を取りはずす

※金属ナットがさびてゆるまないときは、市販のスプレー剤をご使用ください。



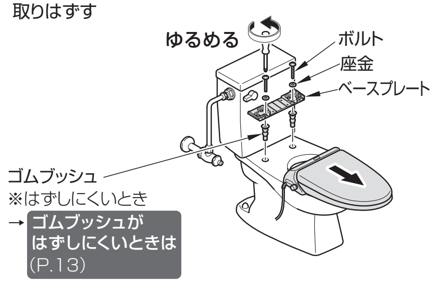
ゴムブッシュで便座が取り付いている場合

①キャップをはずす
②ボルトを⊕ドライバーでゆるめてはずし、便座を取りはずす



ベースプレートで便座が取り付いている場合

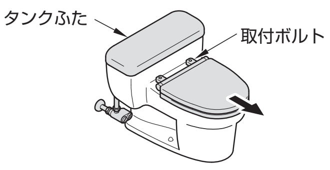
①本体を取りはずす
②ベースプレートのボルトを⊕ドライバーでゆるめて取りはずす



ワンピース便器に便座が取り付いている場合

①タンク下側のナット(左右2個)をゆるめて便座を取りはずす

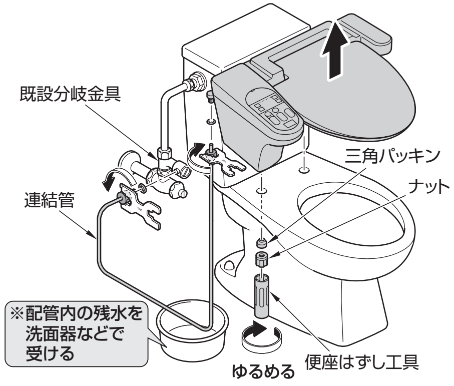
※便器の種類によっては、タンク内にナットがあります。
タンクふたをはずして、ナットをゆるめて便座を取りはずしてください。



TOTO ウォシュレット(代表例を示す)

ボルトナットで取り付いている場合

※ワンピース便器の場合も手順は同じです。
①電源プラグを抜く
②連結管のナットをゆるめ、取りはずす
③便座はずし工具でナットをはずし、ウォシュレット本体を取りはずす

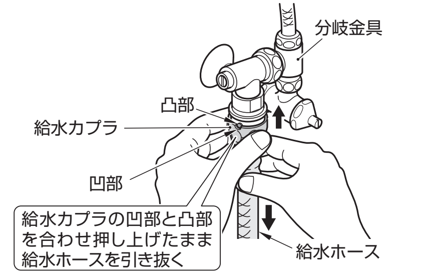


ベースプレートで取り付いている場合

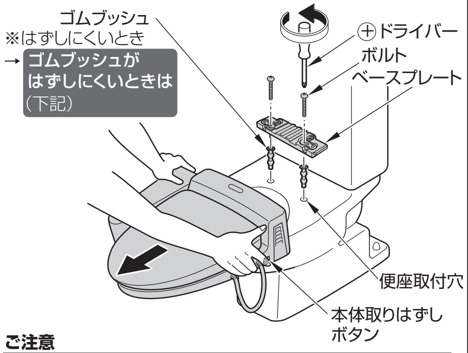
①電源プラグを抜く
②ウォシュレットの給水ホースを分岐金具から取りはずす

給水カプラタイプの給水ホースのはずしかた

給水ホースを取りはずすときは次の手順で行ってください。
分岐金具の取り付けかたで止水栓の位置が異なります。



③右側の本体取りはずしボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引く
④ベースプレートを持ち上げながらボルトをゆるめてはずす

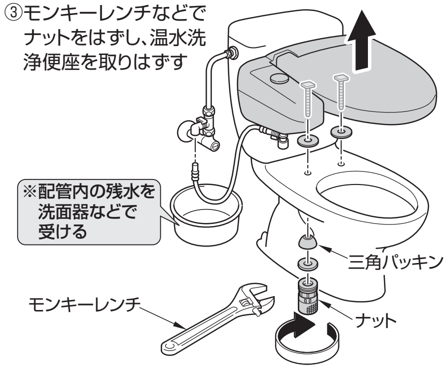


ご注意

既設のベースプレートは新しいウォシュレットには使用できません。
必ず同梱のものを使用ください。

TOTO ウォシュレット以外(代表例を示す)

①電源プラグを抜く
②給水ホースのナットをゆるめ、取りはずす
③モンキーレンチなどでナットをはずし、温水洗浄便座を取りはずす



ゴムブッシュがはずしにくいときは

ゴムブッシュまたはスリーブがはずしにくいときは、ボルト・座金・ベースプレートを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。

施工タイプ A 4. 分岐金具の接続 P.14へ
施工タイプ B1 B2 4. 分岐金具の接続 P.16へ
施工タイプ C D 4. 分岐金具の接続 P.17へ
※施工タイプ の確認は P.11

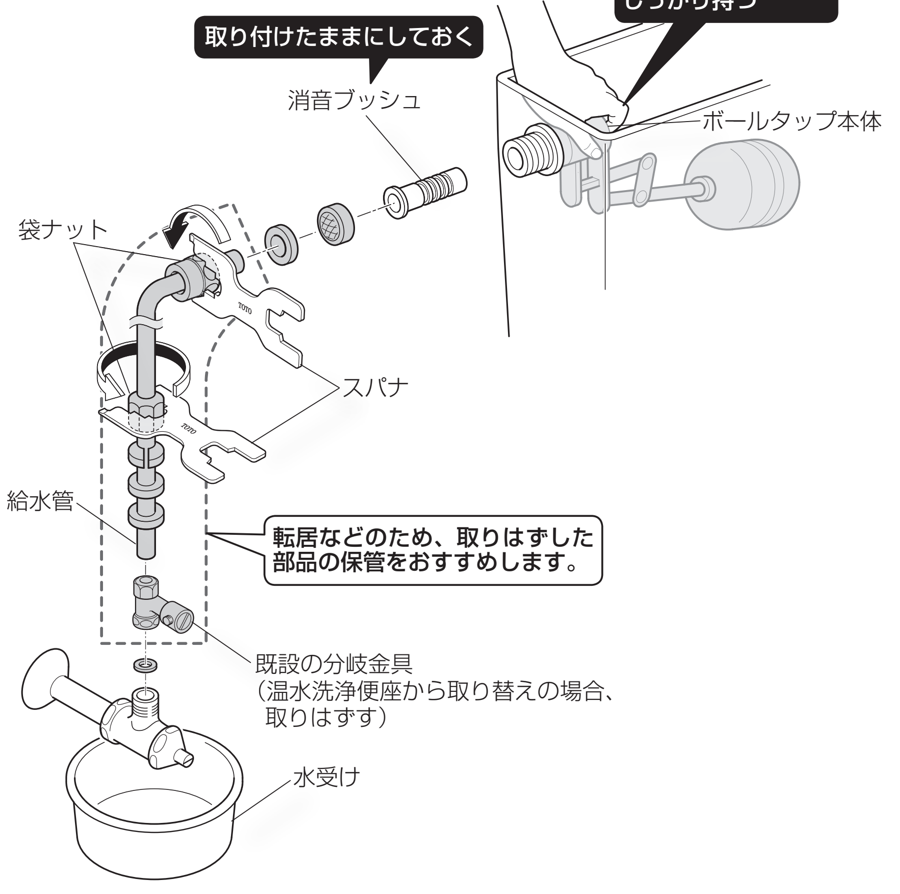
4. 分岐金具の接続 施工タイプA

既設の給水管を 取りはずす

1 ロータンクふたを取りはずす
●手洗い付の場合は接続ホースをはずしてください。

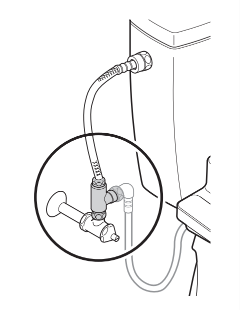
2 上下の袋ナットをゆるめ、給水管を取りはずす

3 既設の分岐金具を取りはずす
（温水洗浄便座から取り替えの場合）



同梱の分岐金具・ロータンク接続用フレキホースを 取り付ける

取付完成図

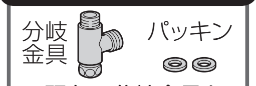


1 同梱の分岐金具を取り付ける

2 フレキホースの袋ナット（大）を締め付けたあとに袋ナット（小）を取り付ける
フレキホースをまっすぐにした状態でナットを締め付けてください。

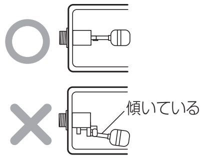
3 ロータンクふたを取り付ける
手洗い付の場合は接続ホースを取り付けてください。

必ず同梱品に取り替える

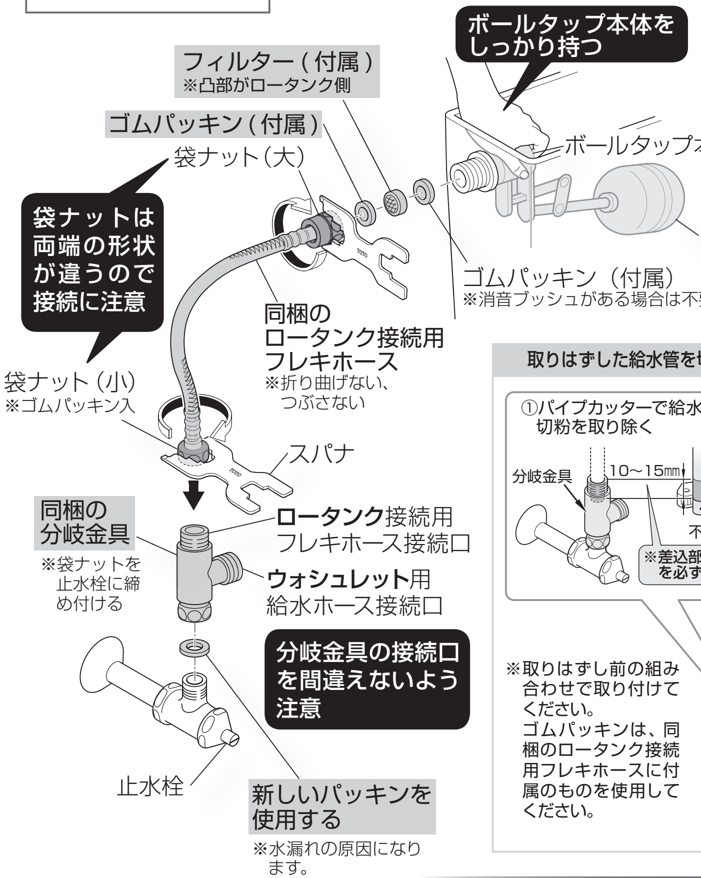


※既存の分岐金具を使用すると水漏れの原因になります。

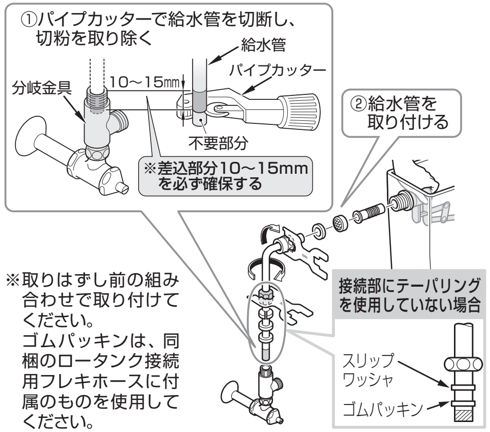
注意
①ボールタップ本体が傾いていないことを確認



●給水不良や止水不良の原因
②浮玉が正常に浮くことを確認



取りはずした給水管を切断して使用することもできます。



※取りはずし前の組み合わせで取り付けてください。
ゴムパッキンは、同梱のロータンク接続用フレキホースに付属のものを使用してください。

（図はフィルター・消音ブッシュ付の場合）

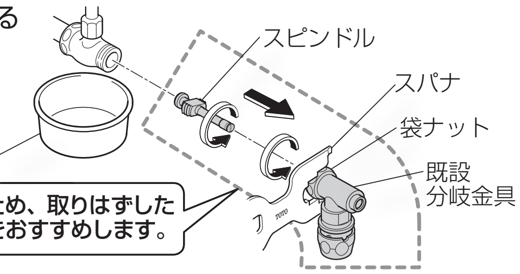
5. ウォシュレット本体の取り付けへ
P.18へ

4. 分岐金具の接続 施工タイプ B1 B2

既設の分岐金具を 取りはずす

1 既設分岐金具の袋ナットをゆるめる

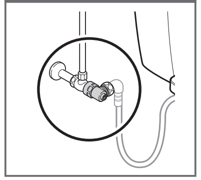
2 スピンドルを回して取り出す



転居などのため、取りはずした部品の保管をおすすめします。

B1 別売品の分岐金具を 取り付ける

取付完成図

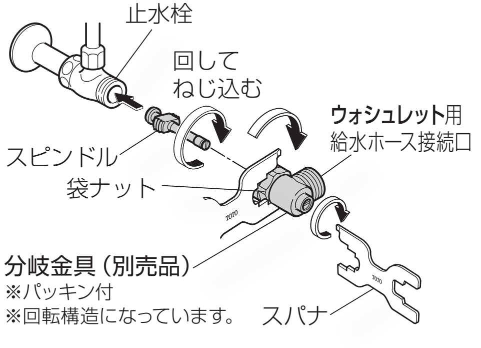


※別売品の分岐金具(TCA158)をお求めください。(P.11)

(P.11)

1 スピンドルを分岐金具から引っ張ってはずし、止水栓の奥までねじ込む

2 スピンドルに分岐金具を通し、ナットを締め付けたあと、止水栓を締め込む



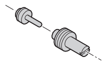
5. ウォシュレット本体の取り付けへ
P.18へ

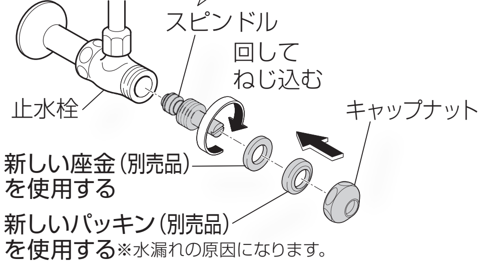
B2 別売品のキャップナット・パッキンなどを 取り付ける

※スピンドル、キャップナットは保管しているものを使用することができます。
部品がない場合は、別売品をお求めください。
※パッキンは必ず別売品をお求めください。(P.11)

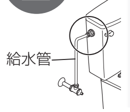
1 スピンドルを止水栓の奥までねじ込み、キャップナットを取り付ける

●機種によっては、スピンドルが分かれている場合があります。
その場合は、スピンドル(別売品)をお求めください。

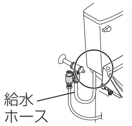




2 給水位置を確認し、次の手順へ



給水管がロータンク側面から出ている場合は
P.14(Ⓐ)へ

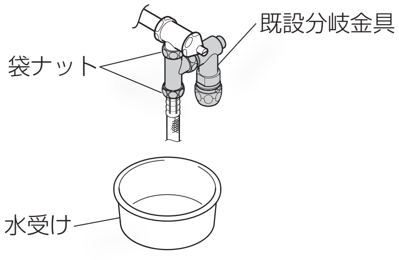


給水ホースがロータンク下面から出ている場合は
P.17(Ⓒ)へ

4. 分岐金具の接続 施工タイプ C D

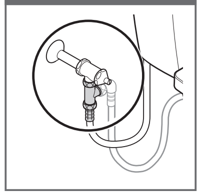
C 既設の分岐金具を 取りはずす

1 既設分岐金具の袋ナットをゆるめて取りはずす

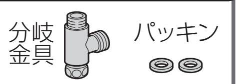


C 同梱の分岐金具を 取り付ける

取付完成図



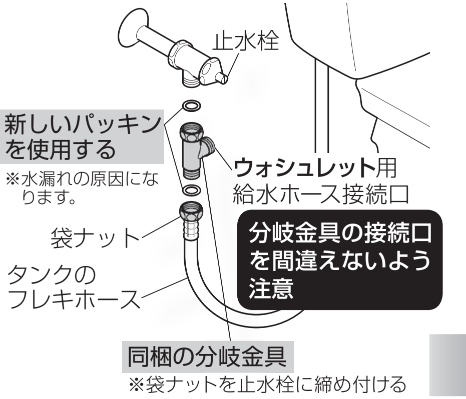
必ず同梱品に取り替える



※既存の分岐金具を使用すると水漏れの原因になります。

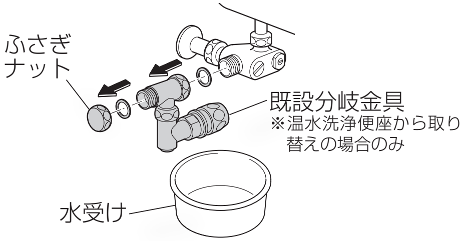
1 分岐金具を止水栓に取り付ける

2 フレキホースの袋ナットを締め付ける



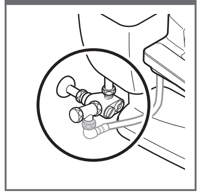
D 既設の分岐金具を 取りはずす

1 既設分岐金具の袋ナットをゆるめて分岐金具とふさぎナットを取りはずす

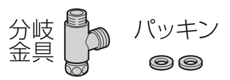


D 同梱の分岐金具を 取り付ける

取付完成図

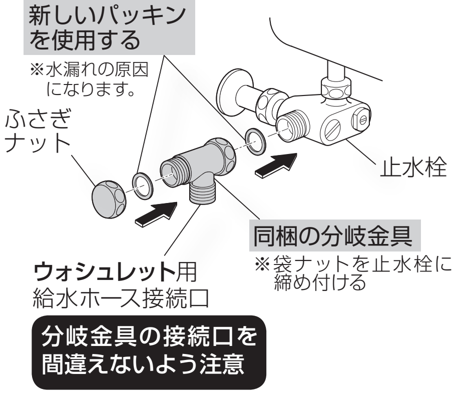


必ず同梱品に取り替える



※既存の分岐金具を使用すると水漏れの原因になります。

1 分岐金具を止水栓に取り付ける



5. ウォシュレット本体の取り付けへ
P.18へ

取り付け

5. ウォシュレット本体の取り付け

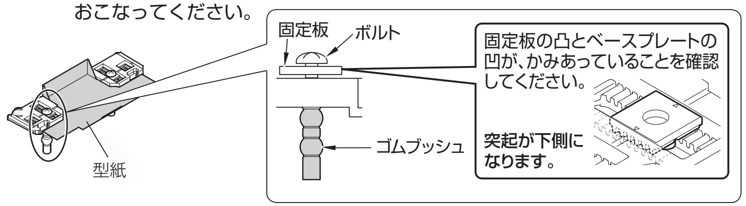
同梱のベースプレートを 取り付ける

※ベースプレートは必ず同梱のものを使用してください。

1 型紙を組み立てる

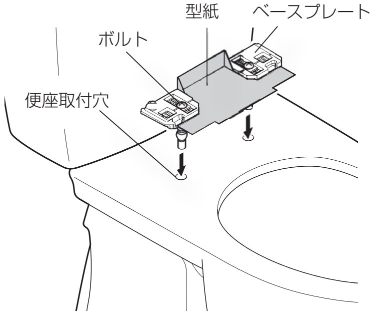
組み立てかたは型紙に書いています。

注意 ベースプレートを分解しないでください。
万一分解したり、部品がはずれたりした場合は下図の順序で組み付けをおこなってください。



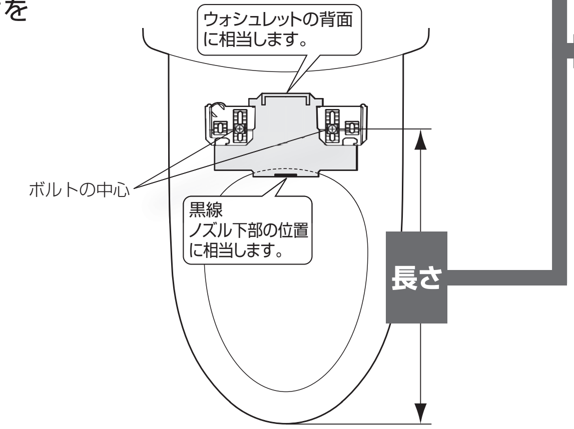
2 ボルト一式を便座取付穴に押し込む（左右 2カ所）

ボルトが入らないときは、ゴムブッシュの表面を水でぬらすと差し込みやすくなります。



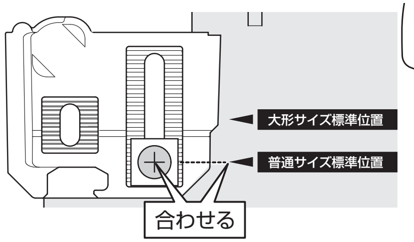
3 ボルトの中心から便器先端までの長さをメジャーで測定する

約 47cm または約 44cm を確認



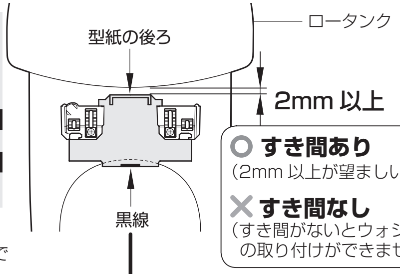
約 44cm 普通サイズ便器の場合

①ボルトの中心と型紙の **普通サイズ標準位置** を合わせる



※ボルトをゆるめ固定板をつまんでから位置をずらしてください。

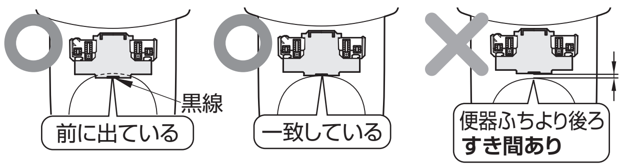
②ロータンクと型紙の後ろにすき間があることを確認する



○ すき間あり（2mm 以上が望ましい）

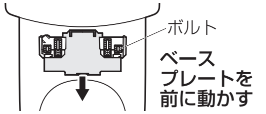
× すき間なし（すき間がないとウォシュレットの取り付けができません。）

③型紙の黒線が右図のように便器のふちより前に出ているか、または一致していることを確認



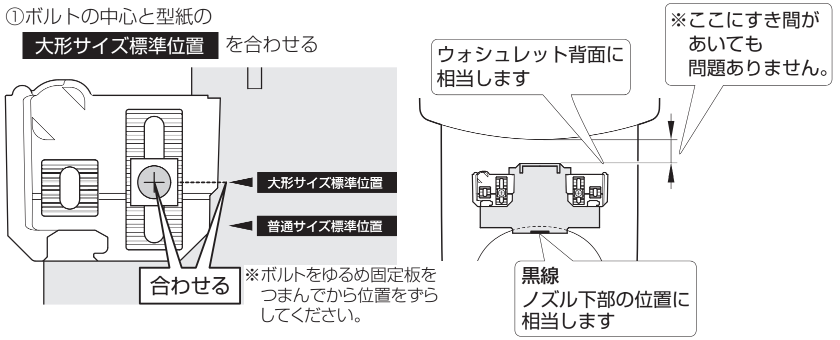
②③が片方でも×の場合

右図のようにベースプレートを動かしてすべての条件が○になるようにしてください。



約 47cm 大形サイズ便器の場合

①ボルトの中心と型紙の **大形サイズ標準位置** を合わせる

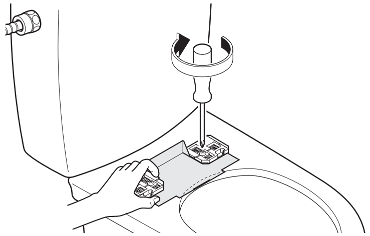


※ボルトをゆるめ固定板をつまんでから位置をずらしてください。

同梱のベースプレートを 取り付ける

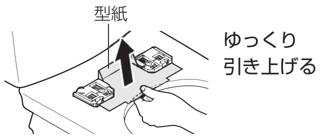
4 便器にベースプレートを仮固定する

合わせた位置がずれないように手でベースプレートをしっかり押さえ、ベースプレートが動かなくなるまでボルトを締めてください。

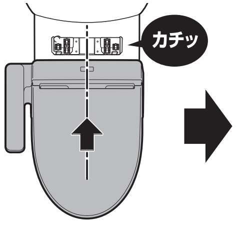


5 型紙をはずす

※転居などのために取りはずした型紙の保管をおすすめします。

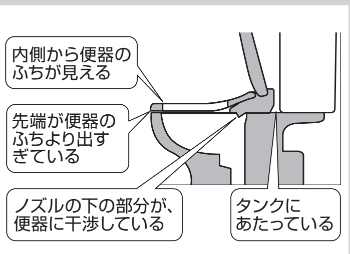


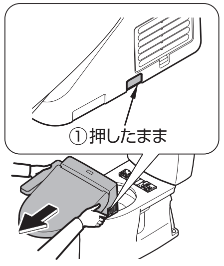
6 ウォシュレット本体を取り付け、以下の確認を行い、再度はずす



ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせ「カチッ」と音がするまで押し込む
※まっすぐ取り付いているか確認してください。

※次の場合は、もう一度ベースプレートのボルト取付位置を調整しなおしてください。→ P.18



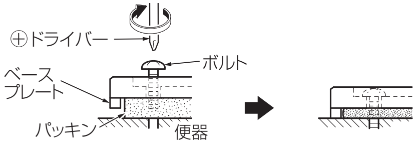


②ウォシュレット本体を取りはずす

※ウォシュレット本体を便器にセットしたときに、上下左右に多少ガタつきが発生します。これはウォシュレット本体ワンタッチ着脱のために、スライド部に設けられたすき間のためです。
※普通サイズ便器に設置した場合、便座の先端が便器より多少出っ張ったり便器のふちが見えることがあります。
※便ふたを立てた状態で便ふたが倒れてくるときは、ウォシュレット本体をはずしてもう一度ベースプレートを少し前に取り付け直して、便ふたが倒れなくなるまで調整してください。

7 ボルトが回らなくなるまで、しっかり締め付ける

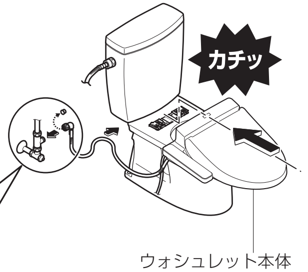
取り付けた後、ベースプレートがしっかり固定されているか確認してください。



ウォシュレット本体を 取り付ける

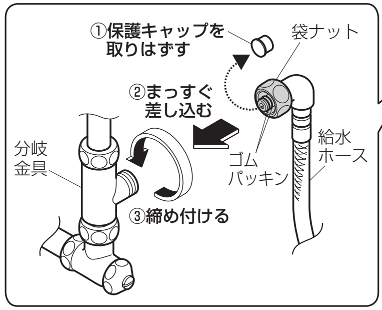
1 ウォシュレット本体を取り付ける

ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせ「カチッ」と音がするまで押し込む
※まっすぐ取り付いているか確認してください。



2 給水ホースの袋ナットを分岐金具に締め付ける

※給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。
※給水ホースはタンクの後ろに収めてください。

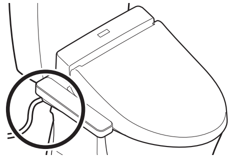


ウォシュレット本体を取り付けたあとは、手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

確認

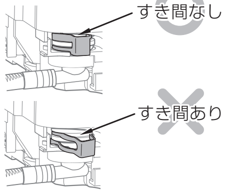
取り付けた状態でウォシュレット本体が着脱できないときは、適切な長さのホースをご購入ください。（P.10）

長さ違いの給水ホースを取り付ける場合



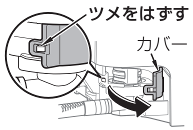
注意

※ウォシュレット本体に傷を付けないように布などを置いて作業する
※クイックファスナーを取りはずすときに部品に傷を付けないようにする
※クイックファスナーを取り付けるときはすき間なく、奥まで差し込む

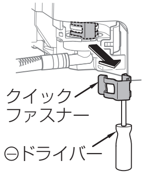


1 給水ホースをはずす

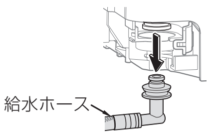
①カバーを開く



②クイックファスナーを取りはずす

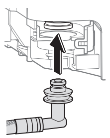


③給水ホースを引き抜く

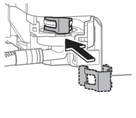


2 給水ホースを取り付ける

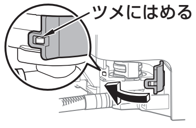
①給水ホースを差し込む



②クイックファスナーを取りつける



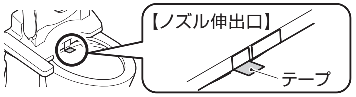
③カバーを閉める



6．電源（アース線）の接続
P.22 へ

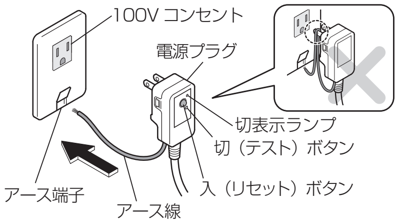
6. 電源(アース線)の接続

1 ノズル伸出口に貼っている
テープをはがす

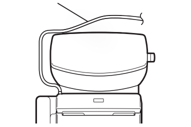


2 アース線をアース端子に接続する
※アース端子がない場合は、電気工事店に
ご相談ください

3 電源プラグを差し込む
(ノズルがいったん出て戻る)
※アース線を挟み込まないよう注意してくだ
さい(ショートの原因)

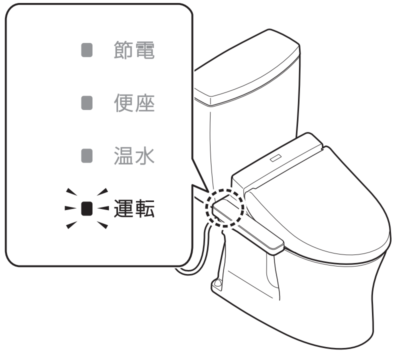


コンセントが電源コードの反対側にある場合
電源コードはタンクの
裏側から通す



4 切表示ランプの「消灯」を確認する
点灯しているときは「入(リセット)」ボタ
ンを押すと消灯する

5 ウォシュレット本体表示部の
運転ランプの「点灯」を
確認する



7. 試運転をするへ
P.23 へ

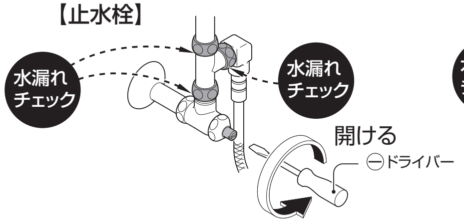
7. 試運転をする

次の作動を確認し、□にチェックを
行ってください。

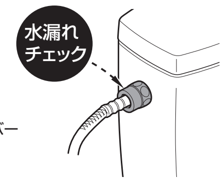
1 水漏れの点検

※万一水漏れがあれば再施工を行い、水漏れを止めてください。
①給水の前に配管接続部のゆるみがないか、再確認する
②水道の元栓を開く
③止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する
④ウォシュレット本体の給水接続部より水漏れがないことを確認する
(長さ違いの給水ホースの取り付けをされた場合)

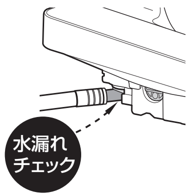
【止水栓】



【ロータンク】



【ウォシュレット本体】



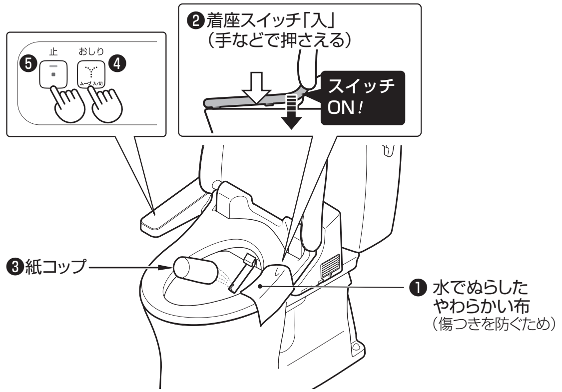
2 ウォシュレット本体表示部の確認

ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプは
点灯していますか?

「運転」ランプが点灯していないと全機能が
使用できません。(節電中は除きます)

3 機能の確認

□ノズルから
洗浄水が出ますか
※温水タンクが空のときは、
吐水するまで約 1 分
かかります。



基本の使いかた

洗う

おしり洗浄

やわらか洗浄
・ソフトな水流でおしりを洗う

ビデ洗浄

ムーブ洗浄
●使用中にもう一度押すとノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗う

かわかす

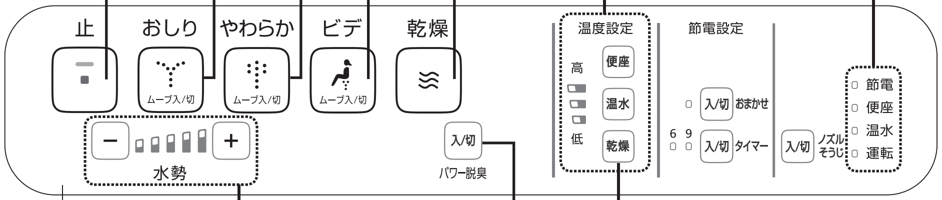
乾燥※1

止める

止

温度設定／温度調節ランプ (P.26)
●温度調節するとき

表示ランプ



表面シート※3

（図は TCF8PK42 型）

■パワー脱臭ボタン※2

ボタンを押すと、吸い込む力をアップしてにおいをとる
●便座に座らないと、使えません。
●切らずに立ち上がったときは、約2分後に自動で止まります。

●「おしり」「やわらか」「ビデ」使用中にボタンを押すと使える機能です。

■水勢調節

水勢を5段階で調節
●水勢調節ランプは便座に座ると点灯します。

お知らせ
・便座に深く腰かけると、洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

※1　TCF8PK32 型、TCF8PK22 型以外
※2　TCF8PK22 型以外
※3　表面シート、ボタンは「抗菌」です。

おしり洗浄･やわらか洗浄･ビデ洗浄について

●局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。
●長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
常在菌を洗い流してしまい、体内の菌のバランスが崩れる可能性があります。
●局部の治療･医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

知っておいていただきたいこと

●ノズルの付近からときどき水が出ますが、これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。
●温水タンクは貯湯式ですので、連続して使用するとお湯の温度が低くなることがあります。

自動でできること　せいけつ

自動機能が搭載されています。
・以下は、初期設定での動きです。

便座に
座る

便座から
立ち上がる※1

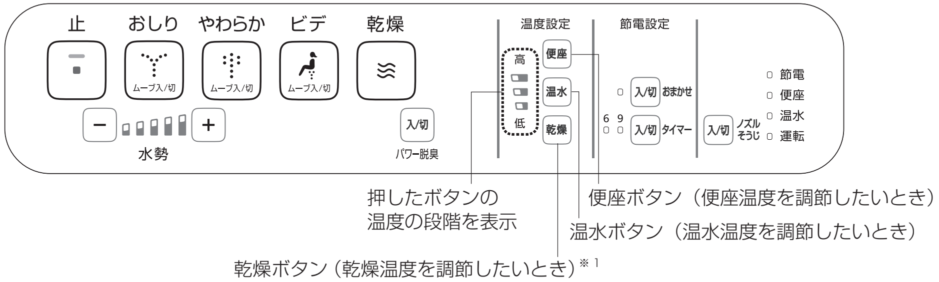
■お好みの設定に変えるには

	標準の脱臭開始	オートパワー脱臭開始（約10秒後）→約2分後に自動で止まる	
自動で脱臭※2			・脱臭の入／切 ・オートパワー脱臭の入／切 （P.40）

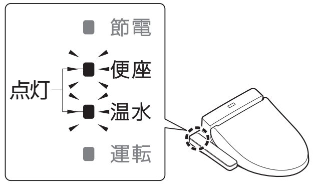
※1　毎回清潔にご使用いただくために、便座から立ち上がると、ノズル内の残水を抜きます。
※2　TCF8PK22 型以外

温度調節 便座 / 温水 / 乾燥※1

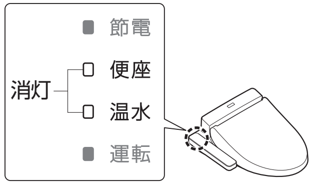
高温・中温・低温の 3 段階と、「切」の設定ができます。



温度設定されているとき



「切」のとき



温度を調節する

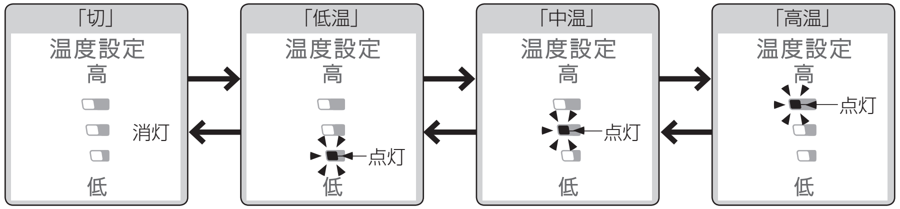
1 設定したい温度のボタン

便座・温水・乾燥※1 を選んで押す

• 現在の温度の段階が表示される

2 手順 1 で選んだボタンを
お好みの温度の段階になるまで繰り返し押す

1 回押すたびに切り替わる



乾燥※1 は「切」がありません。

> 温度調節ランプは、約 10 秒以上ボタンを押さない時間が続くと、設定を記憶したまま消灯します。
> 設定の途中で温度調節ランプが消灯したときは、手順 1 からやり直してください。

＜設定完了＞

便座、温水の温度を「切」にする

※乾燥は「切」がありません。

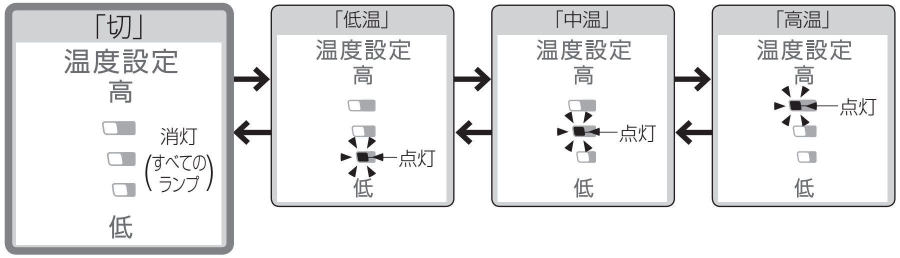
1 「切」に設定したい温度のボタン

便座・温水 を選んで押す

• 現在の温度の段階が表示される

2 手順 1 で選んだボタンを
温度の段階が「切」になるまで繰り返し押す

1 回押すたびに切り替わる



＜設定完了＞

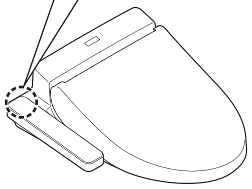
※ 1 TCF8PK32 型、TCF8PK22 型以外

●温度調節しても、便座や温水が温かくならないとき
→節電が「入」になっていませんか？（P.28）

節電機能 種類

節電は「おまかせ節電」と「タイマー節電」があります。
便座や温水の温度を下げて（または「切」にして）節電します。
節電を「切」にすると、いつも同じ温度で使えます。

●「おまかせ節電」は、あまり使わない時間帯を見つけるまでに、約１０日かかります。

種類		こんなときに	表示ランプ（節電が設定されているとき）	表示ランプ（節電がはたらいているとき）	便座ヒーター（節電がはたらいているとき）	温水ヒーター（節電がはたらいているとき）	AM 0 6 8 PM 5 9 0
自動で節電	**おまかせ節電** **はじめの設定「入」**	ウォシュレットに自動で節電してもらいたい あまり使わない時間帯をウォシュレットが見つけ、自動で便座温度を下げます。	点灯（緑色）— 節電 便座 温水 運転	→ 点灯（オレンジ色）— 節電 点灯 — 便座・温水 消灯 — 運転	低温	設定温度※1	例：PM9:00 から AM6:00 頃まであまり使用しない場合 低温※2（0〜6）／設定温度※1（6〜9）／低温※2（9〜0）
決めた時間に節電	**タイマー節電**	決めた時間帯だけ節電したい（6 時間 /9 時間） 一度設定すると、毎日その時間帯に自動で便座と温水のヒーターを切ります。		→ 点灯（緑色）— 節電 消灯 — 便座・温水・運転	切	切	例：AM8:00 から PM5:00 までに設定した場合 設定温度※1（0〜8）／切※3（8〜5）／設定温度※1（5〜0）
タイマー節電 ＋ おまかせ節電		自動の節電とタイマー節電で、とことん節電したい タイマー節電とおまかせ節電を**両方設定**すると、タイマー節電中でないときにも、おまかせ節電がはたらきます。	節電が設定されていないとき 消灯 — 節電 便座 温水 運転	→ ●おまかせ節電中：おまかせ節電時のランプ表示（上記） ●タイマー節電中：タイマー節電時のランプ表示（上記）	低温 切	設定温度※1 切	例：タイマー節電とおまかせ節電の例を組み合わせた場合 低温※2／設定温度※1／切※3／設定温度※1／低温※2

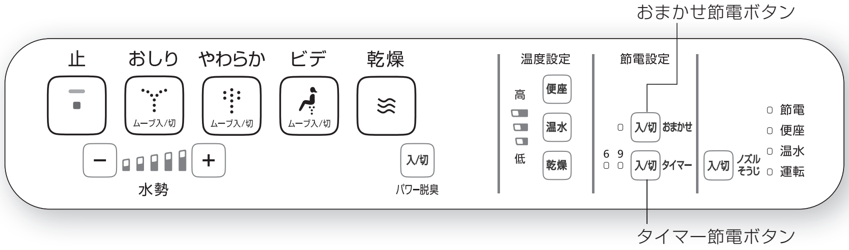
●節電がはたらいているとき（便座ヒーター「低温」または「切」、温水ヒーター「切」）でも、便座に座ると一時的に温かくなります。
（便座は約 15 分間、温水は約 10 分間で設定温度になります。）

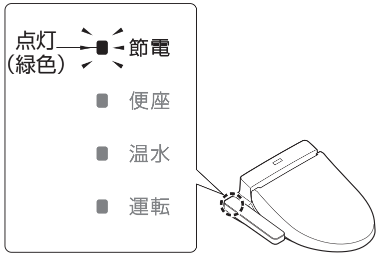
※１　P.26 で設定した温度です。
※２　便座ヒーターが「低温」になる時間帯です。温水ヒーターは「設定温度」です。
※３　便座ヒーター、温水ヒーターが「切」になる時間帯です。

使いかた

節電の設定は P.30・31

節電機能　設定のしかた

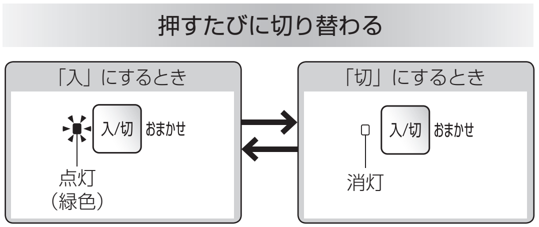




節電を設定すると節電ランプが点灯（緑色）します。

おまかせ節電

1 入/切 おまかせ　を押す



タイマー節電

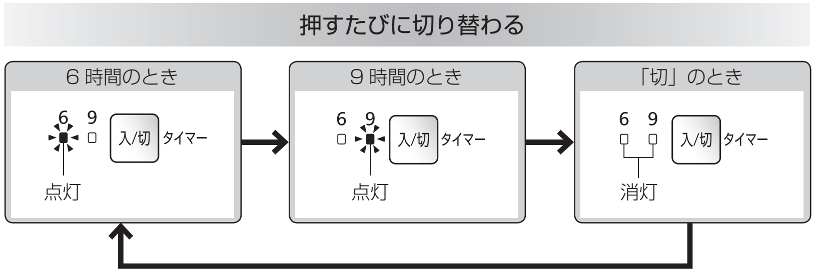
●節電を開始する時刻に操作をしてください。

例：午前１時から７時まで（６時間）節電をするとき

1 午前１時になったら、

入/切 タイマー　を押す

・「6」のランプが点灯するまで繰り返し押す

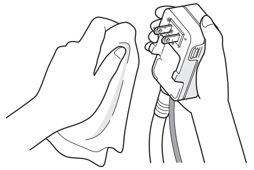


使いかた

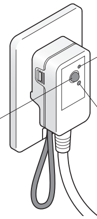
お手入れ　電源プラグ

電源プラグ（目安：月に1回）

1 電源プラグを抜き、
かわいた布でふく

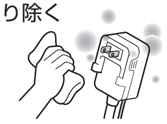


2 電源プラグを差し込み、
点検する

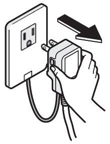


⚠警告

- ●電源プラグの刃などについたほこりは、定期的に取り除く
  - ・プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



- ●根元まで差し込む
- ●抜くときは、電源プラグ本体を持つ
  - ・コードを引っ張ると、プラグやコードが傷みます。



⚠警告

お手入れや点検のときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
（感電や誤作動による故障の原因）

プラスチック部品には、かわいた布やトイレットペーパーを使わないでください。（傷つきの原因）

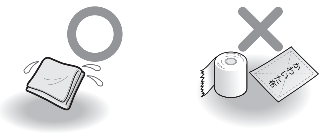
※1　「ノズルそうじ」使用時は除く

※1　電源プラグをコンセントから抜くとタイマー節電の設定が解除されます。もう一度設定してください。（P.30）
（設定していた時間の「タイマー節電」ランプが点滅してお知らせします。）

ウォシュレット本体

ウォシュレット本体（ふだん）

1 電源プラグを抜き、
水でぬらしたやわらかい布を
よくしぼってふく



■汚れがひどいときは
・うすめた台所用中性洗剤をふくませたやわらかい布でふいてから、水ぶきする

2 電源プラグを差し込む
・運転ランプが点灯する

(お願い)

- ●ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入ったり、洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないよう、気をつけてください。（プラスチックを傷めたり、故障の原因）
- ●トイレ用洗剤で便器を掃除するときは、3分以内に洗い流し、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。
  - ・便器に残った洗剤はふき取ってください。
  （洗剤の気化ガスがウォシュレット本体内に入ることによる、故障の原因）
- ●ノズルまわりにあるカバー、温風吹出口カバーは、無理な力で押したり引っ張ったりしないでください。
（破損や故障の原因）
- ●便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。
（汚れ付着などによる変色の原因）

お手入れ

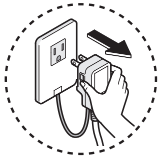
本体のすき間（ウォシュレット本体と便器）

ウォシュレット本体と便器のすき間（目安：月に１回）

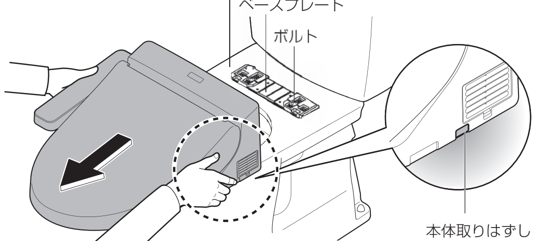
ウォシュレット本体をはずして、
便器の上面や本体の底面をお手入れできます。

1 電源プラグを抜き、
ウォシュレット本体を取りはずす

- 無理に引っ張らない
（給水ホース、電源コードがあるため）



電源プラグを抜かないと、
製品が誤作動し故障や感電
の原因になります。

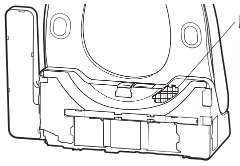


**ボタンを押したまま、
ウォシュレット本体を
手前に引く**

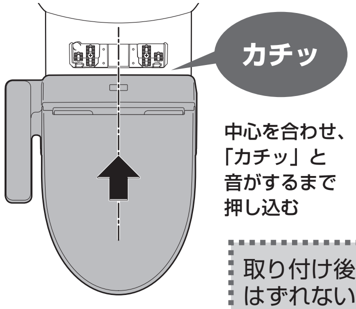
2 便器の上面とウォシュレット本体の
底面をお手入れする

- うすめた台所用中性洗剤をふくませた
やわらかい布でふいてから、
洗剤が残らないよう水ぶきする

<本体底面>



3 ウォシュレット本体を取り付ける



**中心を合わせ、
「カチッ」と
音がするまで
押し込む**

> ⚠注意
>
> ❗ ウォシュレット本体は、ベースプレートに「カチッ」と音がするまで確実に押し込む
> （ウォシュレット本体がはずれて落下するおそれ）

取り付け後、ウォシュレット本体を手前に引き、
はずれないことを確認する

4 電源プラグを差し込む

- 運転ランプが点灯する

※１　TCF8PK22 型以外

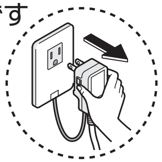
本体のすき間（ウォシュレット本体と便ふた）

ウォシュレット本体と便ふたのすき間（目安：月に１回）

便ふたを取りはずして、
すみずみまでお手入れができます。

1 電源プラグを抜き、
便ふたを取りはずす

Ⓐ：左側を外側に広げ
↓
Ⓑ：ヒンジ部を凹部から
はずし引き上げる
↓
Ⓒ：右側をはずす



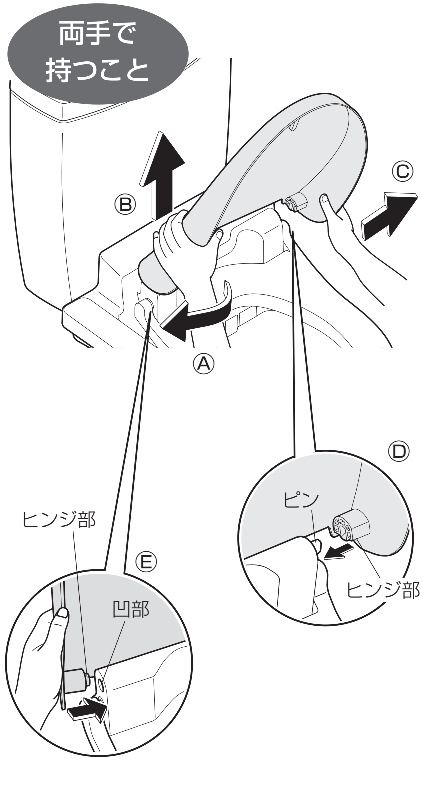
2 水でぬらしたやわらかい布を
よくしぼって、ふく

3 便ふたを取り付ける

Ⓓ：右側のピンとヒンジ部を合わせる
↓
便ふたを少し手前に傾ける
↓
Ⓐ：左側を広げながら、
↓
Ⓔ：ヒンジ部を凹部に合わせ取り付ける
※指をはさまないように注意してください。

4 便ふたを開閉して
取り付けを確認する

取りはずし / 取り付けかた



5 電源プラグを差し込む

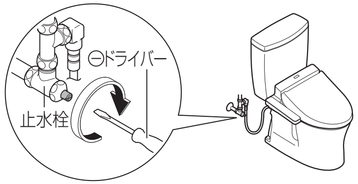
- 運転ランプが点灯する

お手入れ 給水フィルター付 水抜栓

給水フィルター付 水抜栓（目安：半年に１回）
〈水勢が弱くなったと思ったとき〉

1 止水栓を閉める
・給水が止まる

⚠注意	⊘	止水栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓をはずさない（水が噴き出す原因）

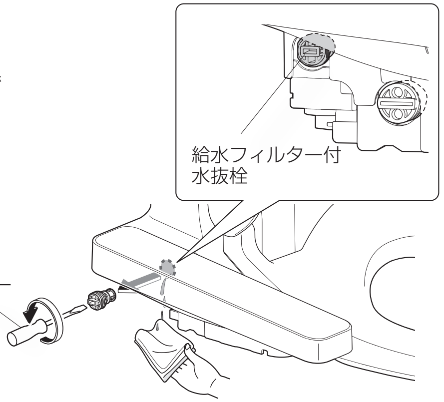


2 入/切 ノズルそうじ を押し、ノズルを伸出させたあと、

もう一度 入/切 ノズルそうじ を押してノズルを戻す（給水管の圧抜き）

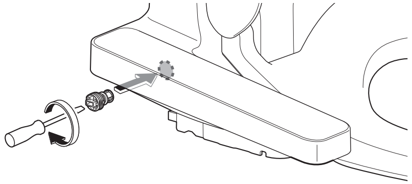
3 電源プラグを抜く

4 給水フィルター付水抜栓を取りはずす
・給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめたあと、引っ張る



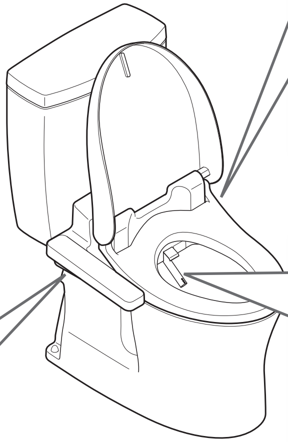
5 歯ブラシなどで掃除をする
・給水フィルター付水抜栓取付穴のゴミも取り除く
・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。（購入は P.52）

6 給水フィルター付水抜栓を取り付ける
・給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める



7 電源プラグを差し込む
・運転ランプが点灯する

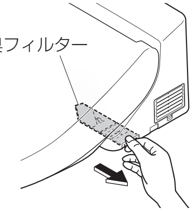
8 止水栓を開ける



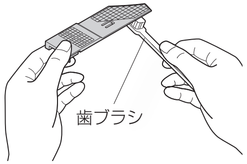
脱臭フィルター・ノズル

脱臭フィルター※1（目安：月に１回）
〈においが気になるとき〉

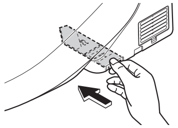
1 電源プラグを抜き、脱臭フィルターを取りはずす
・つまみを持って、外側に引き出す
・無理に引っ張らない（破損や故障の原因）



2 歯ブラシなどで掃除をする
・水洗い時は、取り付け前に水気を取る
・汚れ、目詰まりなどがひどい場合は、交換をおすすめします。（購入は P.52）

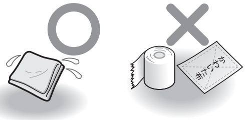


3 脱臭フィルターを取り付け、電源プラグを差し込む
・運転ランプが点灯する

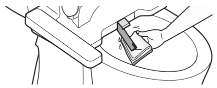

「カチッ」と音がするまで確実に押し込む

ノズル（目安：月に１回）
〈汚れが気になるとき（ノズルそうじ）〉

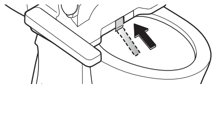
1 入/切 ノズルそうじ を押す
・ノズルが出て掃除のための水が出る
・約５分後に自動で戻る


水でぬらしたやわらかい布　トイレットペーパーなど（傷つきの原因）

2 やわらかい布で水ぶきする
・ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしない（破損や故障の原因）



3 入/切 ノズルそうじ を押す
・ノズルが戻る



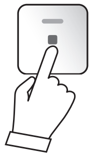
※１ TCF8PK22 型以外

設定を変える 設定一覧

お使いになるかたや
ご家庭の状況に合わせて
便利で使いやすいように
いろいろな設定ができます。

設定を変えるときは、本体操作部のランプすべてが点滅しているか確認してください！

止



●約１０秒以上押す

本体操作部のランプすべてが点滅します。※1

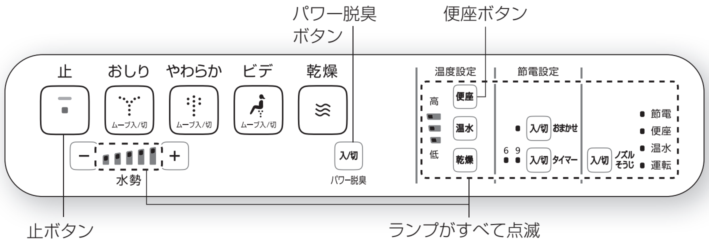
点滅していないと、設定できません

設定の種類				変更できる設定 ・太字は「はじめの設定」	設定できる機種	設定のしかた参照ページ
オート機能	せいけつ	**脱臭**	・**便座に座ってからの脱臭**を自動でする / しない	**入**／切	TCF8PK42 型 TCF8PK32 型	P.40
オート機能	せいけつ	**オートパワー脱臭**	・**立ち上がってから自動でパワー脱臭**する / しない	**入**／切	TCF8PK42 型 TCF8PK32 型	P.40

※ 1　点滅してから約 60 秒以内に次のボタンを押さないと点滅が解除されます。
　　　設定完了できなかった場合は、はじめからやり直してください。

必要なとき

設定を変える



せいけつ

1 止

ウォシュレット本体操作部のランプすべてが点滅するまで、押す
（約 10 秒）

脱臭

便座に座ってからの脱臭を自動で
する / しない

2 便座
押す

押すたびに切り替わる

便座に座ってから脱臭を自動で

「する」とき 表示ランプ	「しない」とき 表示ランプ
節電	節電
便座	便座
温水	温水
点滅 ― 運転	消灯 ― 運転

オートパワー脱臭

立ち上がってから自動でパワー脱臭
する / しない

2 入/切 パワー脱臭
押す

押すたびに切り替わる

立ち上がってから自動でパワー脱臭

「する」とき 表示ランプ	「しない」とき 表示ランプ
節電	節電
点滅 ― 便座	消灯 ― 便座
温水	温水
運転	運転

3 止

押す
<設定完了>

必要なとき

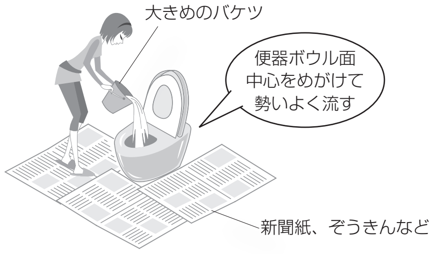
こんなときは

断水で水が流せないとき

1 バケツで水を流す

2 流した後、水位が低くなったら水をつぎ足す

・においを防ぐため



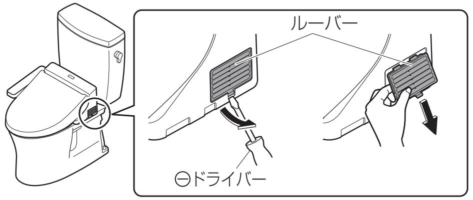
お願い

・断水が復帰したら、必ず大洗浄してください。
（排水管に汚物が停滞する可能性があるため）

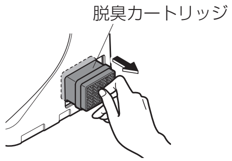
脱臭が弱くなったとき※1

脱臭フィルターを掃除してください。（P.37）
それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。（購入は P.52）

1 ウォシュレット本体（右側）のルーバーを取りはずす



2 脱臭カートリッジを取りはずす

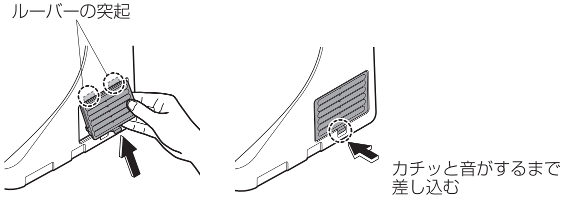


ご注意

・脱臭カートリッジの黒粉が手に付いたときは、すぐに手を洗ってください。（炎症を起こすおそれ）

3 新しい脱臭カートリッジとルーバーを取り付ける

・確実に奥まで押し込む



※1 TCF8PK22 型以外

こんなときは

凍結予防をするとき

外気温が 0℃以下になるときは、凍結予防を行ってください。

お願い

- 外気温が 0℃以下になるときは、節電しないでください。（製品が破損するおそれ）
- 周囲の温度が 0℃以下にならないよう、トイレ内を暖めるか、凍結予防を行ってください。

凍結予防をするとき

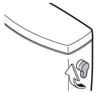
1 止水栓を閉める

- 給水が止まる

⚠注意

🚫 止水栓を開けたまま、給水フィルター付水抜栓をはずさない
（水が噴き出す原因）

2 ロータンクレバーを大洗浄側に回してロータンクの水を抜く



- 水が流れなくなるまでレバーを回す

3 配管の水を抜く

① [入/切] ノズルそうじ を押し、ノズルを伸出させたあと、

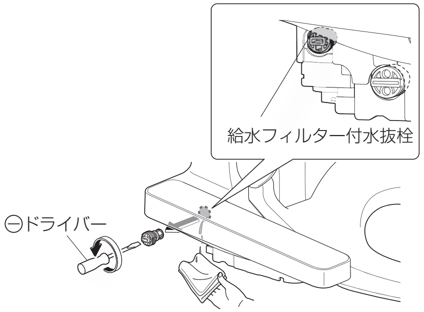
もう一度 [入/切] ノズルそうじ を押してノズルを戻す

（給水管の圧抜き）

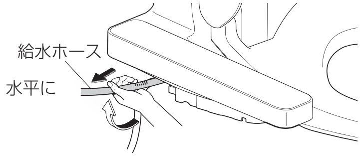
②電源プラグを抜く

③給水フィルター付水抜栓を取りはずす

- 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめたあと、引っ張る

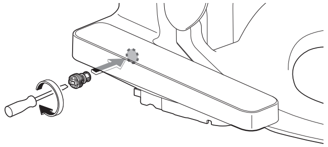


④給水ホースの水を抜く



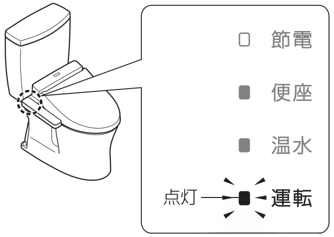
⑤水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓を取り付ける

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める



⑥電源プラグを差し込む

4 ウォシュレット本体操作部の運転ランプの「点灯」を確認する



5 便座温度を「高」、温水温度を「高」にする (P.26)

- 保温のため、作業後は便座・便ふたを閉めておく

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

- 再通水が必要です。(P.45)

長期間使わないとき

別荘などのトイレを長期間使わないときは、水抜きをしてください。

（タンク内の水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因）

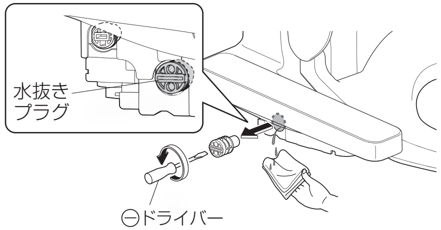
水抜きする

1 ロータンクの水を抜く
（P.44 手順 1 2）

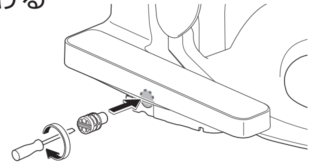
2 配管の水を抜く
（P.44 手順 3 ①～⑤）

3 水抜きプラグを取りはずす

- ノズル付近から水が出る（約 90 秒）



4 水抜きプラグを取り付ける



■凍結のおそれがあるときは

- 便器のたまり水に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
（不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、破棄処分してください。）

■再度ウォシュレットをお使いになるときは

- 再通水が必要です。（下記）

再通水のしかた

1 止水栓を開ける

- 配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認する

2 電源プラグを抜いているときは
電源プラグをコンセントに差し込む

3 ノズルから水を出す

①便座の右側を押したまま、
②ウォシュレット本体操作部の「おしり」ボタンを押して、ノズルから約 2 分間水を出す

- ノズルから水が出るまで最大約 1 分かかります。
- 水は紙コップなどで受けてください。

■残水が凍結して出ないとき

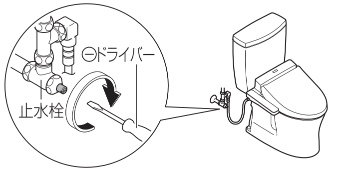
- トイレ内を暖め、お湯に浸した布で給水ホースと止水栓を温める

故障かな？と思ったら

まず、P.46 ～ 48 の処置方法をお試しください。
それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店または TOTO メンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。

⚠注意

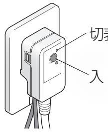
水漏れが起きたら、止水栓を閉める



まず、ご確認ください

運転ランプが点灯していますか？

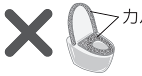
■電源プラグの「切表示ランプ」が点灯していませんか？
→「入（リセット）」ボタンを押す（ランプ消灯）



■配電盤のブレーカーが入っていますか？
→停電したり、ブレーカーが「切」になっていないか確認する

節電ランプが点灯していませんか？

■点灯中は節電中（P.28）のため、便座の温度を下げたり温水、便座のヒーターを切ったりしています。

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
おしり・やわらか・ビデ洗浄・ノズル	ノズル（洗浄水）が出ない	● 約2時間以上連続して座っていませんか？（安全のため、操作できなくなります） →一度便座を立ち、再度お使いください。	−
		● 他で水を使用していたり、断水などにより給水圧が大きく減少すると安全のため機能が停止することがあります。 →電源プラグを抜き、約 10 秒後に再度差し込んでください。 同じ現象を繰り返すとき→故障の可能性があります。TOTO メンテナンス（株）修理受付センターへ連絡してください。	49
		● 便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	7
		● 便座・便ふたカバー、幼児用便座などを使っていませんか？ →カバーは、はずしてください。 幼児用便座や、やわらか補高便座は、使うたびにはずしてください。 	7
	ノズルは出るが洗浄水が出ない／洗浄水の勢いが弱い	● 断水していませんか？ →「止」ボタンを押し、断水が終わるのを待ってください。	−
		● 止水栓が閉まっていませんか？	23
		● 給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていませんか？ →フィルターを掃除してください。	36
		● 水勢の設定が弱くなっていませんか？	24
		● 水抜きプラグがゆるんでいませんか？ →水抜きプラグを確実に締めてください。	45
	洗浄水が冷たい	● 温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか？	26
		● 給水温度やトイレ室温が低い場合、吐水はじめの温水温度が低いことがあります。	−
		● タイマー節電中になっていませんか？ • 表示ランプの「節電」ランプが点灯､「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。 便座に座ると一時的に温水ヒーターが入り、約 10 分で温かくなります。	28
		→タイマー節電が「入」になっている場合は､「切」に変更することもできます。	30
	途中で止まる	● おしり・やわらか・ビデ洗浄は5分間連続使用すると自動で止まります。	−
		● 着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まることがあります。	7
	ノズルから勝手に水が出る	● ノズル付近からときどき水が出てきますが、温水タンク内の水が膨張して出てくるものです。	−
温風乾燥※1	温風乾燥の温度が低い	● 乾燥温度の設定が、低くなっていませんか？	26
	途中で止まる	● 約 10分間連続使用すると自動で止まります。	−
		● 着座スイッチが検知しにくくなっていませんか？ →便座に深く腰掛ける。途中で腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、着座スイッチが検知しにくくなり途中で止まることがあります。	7

※ 1 TCF8PK32 型、TCF8PK22 型以外

故障かな？と思ったら

	こんなとき	ご確認ください	参照ページ
便座・便ふた	便座が冷たい	●便座の温度設定が「切」、または低くなっていませんか？	26
		●おまかせ節電かタイマー節電中になっていませんか？ ・表示ランプの「節電」ランプが点灯、「運転」ランプが消灯している場合は、節電がはたらいています。 便座に座ると一時的に便座ヒーターが入り、約15分で温かくなります。 →節電が「入」になっている場合は、「切」に変更することもできます。	28 30
		●便座に長時間座っていませんか？ ・座ってから約20分以上たつと温度が下がり、約1時間以上たつとヒーターが「切」になります。→一度便座を立ち、再度お使いください。 ●便座、便ふたの上にものを置いていませんか？ →便座、便ふたの上にものを置いている場合は取ってください。	– –
		●便座に浅く座ると、着座スイッチが入らない場合があります。 →便座に深く腰かけてお使いください。	7
		●便座・便ふたカバーを取り付けていませんか？ →カバーは、はずしてください。	7
節電	タイマー節電が作動しない	●電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか？ ・設定が解除されます。→もう一度設定してください。 （電源が一度切れると、「タイマー節電」ランプが点滅してお知らせします。）	30
	おまかせ節電が作動しない	●使用状況を数日学習して節電するので、使用頻度によってはあまり節電しないことがあります。 →節電の種類を確認してください。	28
脱臭 ※1	脱臭がきかない	●「脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座に座っても、作動音が聞こえないとき→便座に深く腰かけてお使いください。 ●便座に座ると、作動音が聞こえるとき→脱臭フィルターを掃除してください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	40 – 37 43
	異臭がする	●市販の芳香剤や消臭剤などを使っていませんか？ ・ウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がすることがあります。 →芳香剤や消臭剤を取ってください。 それでもにおいが気になるときは、脱臭カートリッジを交換してください。	43
	オートパワー脱臭が作動しない	●「オートパワー脱臭」が「切」になっていませんか？→「入」にしてください。 ●便座から立ち上がって約10秒後に作動します。	40 –
	立ち上がると音が大きくなる	●「オートパワー脱臭」の作動音です。 →「切」に変更することもできます。	40
その他	配管接続部から水漏れする	●接続部のナットがゆるんでいたら、モンキーレンチなどできつく締めてください。 →それでも止まらないときは、止水栓を閉め、修理を依頼してください。	49
	ウォシュレット本体がガタつく	●便座クッションと便器の間に着座スイッチを作動させるためのすき間を設けています。便座に座ると便座が少し下がり、着座スイッチが入ります。 ●ウォシュレット本体を固定しているボルトがゆるんでいませんか？ →ウォシュレット本体を取りはずしたあと、ベースプレートのボルトをしっかり固定してください。	7 34
	ウォシュレット本体から音がする	<使用後、便器から離れるとき> ●製品内部の残水を抜くための作動音がします。	–
	タイマー節電ランプが点滅している	●電源プラグを抜いたり、停電しませんでしたか？ ・設定が解除されます。→もう一度設定してください。 （電源が一度切れると、「タイマー節電」ランプが点滅してお知らせします。）	30

※1 TCF8PK22型以外

アフターサービス

修理を依頼する前に、「故障かな？と思ったら」（P.46 ～ 48）をご確認ください。

■保証書
●必ず「取付店・販売店、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
●保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■補修用性能部品の最低保有期間
●ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年となります。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

■部品交換について
●無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。

■保証期間中に修理を依頼されるとき
●もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
●修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

●ご住所、ご氏名、電話番号
●製品名、品番（TCF…）→便ふたの裏をご覧ください。
●お買い上げ日 → 保証書をご覧ください。
●訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。
詳しくはTOTOホームページをご覧ください。

■保証期間経過後修理を依頼されるとき
●お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

TOTO ホームページ
http://www.toto.co.jp/

定期点検のおすすめ

●逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。）
機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。
なお、点検はTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼のTOTOメンテナンス（株）修理受付センターへ
ホームページ http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　付：年中無休　受付時間：8：00 ～ 19：00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）営業時間：9：00 ～ 18：00

定期点検を行った日付を記入しておきましょう！

	日付
お買い上げ日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について【TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼の場合】

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。
標準修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 訪問料 で構成されています。
ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

仕様

項目			TCF8PK42 型	TCF8PK32 型	TCF8PK22 型
定格電源			交流 100V　50 ／ 60Hz		
定格消費電力			410W	321W	315W
区分 ※1			貯湯式		
年間消費電力量 ※2			164kWh ／年（248kWh ／年）		
電源コード長さ			1.0m（漏電保護プラグ、アース線付）		
洗浄装置	吐水量	おしり洗浄	約 0.27 ～ 0.43L ／ min（水圧 0.2MPa のとき）		
		やわらか洗浄	約 0.27 ～ 0.43L ／ min（水圧 0.2MPa のとき）		
		ビデ洗浄	約 0.29 ～ 0.43L ／ min（水圧 0.2MPa のとき）		
	吐水温度		温度調節範囲：切、約 35 ～ 40℃		
	タンク容量		0.64L		
	ヒーター容量		250W		
	安全装置		温度ヒューズ、温度過昇防止器（自動復帰式バイメタル）、空焚き防止フロートスイッチ		
	逆流防止装置		バキュームブレーカー、逆止弁		
温風乾燥装置	温風温度※3		約 35 ～ 60℃	—	—
	風量		0.27m^3/min	—	—
	ヒーター容量		350W	—	—
	安全装置		温度ヒューズ	—	—
暖房便座	表面温度		温度調節範囲：切、約 28 ～ 36℃（おまかせ節電時：約 26℃）		
	ヒーター容量		50W		
	安全装置		温度ヒューズ		
脱臭装置	方式		O_2 脱臭		—
	風量		標準モード：約 0.09m^3 ／ min、 パワーモード：約 0.16m^3 ／ min		—
	消費電力		標準モード：約 1.7W、パワーモード：約 5.3W		—
給水圧力			最低必要水圧：0.05MPa（流動時）、最高水圧：0.75MPa（静止時）		
給水温度			0 ～ 35℃		
周囲使用温度			0 ～ 40℃		
製品寸法			幅 478 ×奥行 531 ×高さ 188mm		
製品質量			約 5.9kg	約 5.8kg	約 5.7kg

※１　省エネ法（2012 年度基準）の区分
※２　省エネ法（2012 年度基準）に基づいた測定値、( ) 内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量
※３　温風吹出口付近における当社測定点の温度
●この製品は、日本国内専用品です。

■抗 菌（※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。）

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これは JIS Z 2801 の抗菌性試験方法による試験を JNLA 認定試験所で実施し、その結果が JIS Z 2801 の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。
抗菌加工部位	暖房便座、便ふた、ノズル、ウォシュレット本体操作部（表面シート・ボタン）

抗菌剤の種類	無機系
抗菌性能持続性	（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
安全性	（一社）日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	ウォシュレット部：酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。
取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

重大事故防止のお願い

重大事故防止のためのお願い

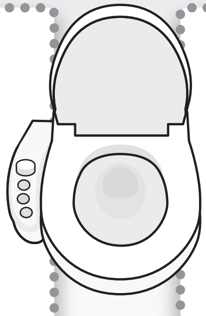
温水洗浄便座は電気製品です

～多くのお客さまが電気製品としての取り扱い、寿命を意識されていません～

故障したままのご使用や長年のご使用は、電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

故障したままで使わないでください。

火災や感電、室内浸水の原因になります。
異常に気づいたら、**すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止**し、販売店またはメーカーへご連絡ください。



定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、**定期的な点検**をおすすめします。
また、**長期間（10年以上）ご使用の温水洗浄便座は買い替え**をご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店またはメーカーにご連絡ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング※現象で火災の原因になります。

※トラッキングとは･･･電源プラグにたまったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて炭化するとトラック（電気の道）ができる。トラックのできた電源プラグを使用し続けると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし、発火する。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックリスト

症状がひとつでも該当する場合は、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、直ちにご連絡ください。

便座・便座コード　便座や本体、便座コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

- □ 本体や便座にひびや割れがありませんか？ ゴム足は外れていませんか？
- □ 便座が異常に熱いときや冷たいときはありませんか？
- □ 便座の開閉はスムーズですか？ ガタツキはありませんか？
- □ 便座コードが熱くなっていませんか？ 傷んだり、挟みこんだりしていませんか？ 焦げ臭いにおいがしませんか？

電源コード・電源プラグ　電源コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

- □ 電源コードが熱くなっていませんか？ 傷んだり、挟みこんだりしていませんか？
- □ 電源プラグの差込部が発熱・変色していませんか？

水漏れ　水漏れしている状態で、使用を続けると、火災や感電、室内浸水の原因となります。

- □ 本体や止水栓まわりから水漏れはありませんか？

一般社団法人 **温水洗浄便座工業会**　後援 **経済産業省**
〒461-0002 名古屋市東区代官町39-18　http://www.sanitary-net.com

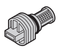
必要なとき

交換部品 / 別売品

●仕様、品番、希望小売価格などは、予告なく変更する場合があります。

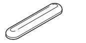
交換部品

■給水フィルター付水抜栓



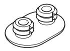
品番	D44090Z
希望小売価格	¥200（税抜）

■便ふたクッション



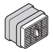
品番	D42452
希望小売価格	¥60（税抜）

■便座クッション



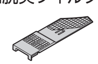
品番	D42293R
希望小売価格	¥30（税抜）

■脱臭カートリッジ※1



品番	TCA83-9R
希望小売価格	¥1,200（税抜）

■脱臭フィルター※1



品番	D46437R
希望小売価格	¥60（税抜）

別売品

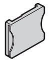
■フレグランスセット※1

心地よい香りでトイレを演出

芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。

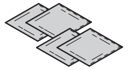
<フレグランス後付けキット（4 枚入り）>

ケースを脱臭排気口に取り付けて、フレグランスシート※2 を入れたトレーを差し込みます。



ケース

トレー

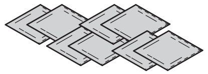


フレグランスシート× 4

セット内容	フレグランスシート････ 4 枚 フローラル× 1 石けん× 1 ウッディ× 1 シトラス× 1 ケース･････････････ 1 個 トレー･････････････ 1 個
品番	TCA238
希望小売価格	￥1,400（税抜）

<フレグランス後付けキット詰替え用（8 枚入り）>

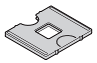
フレグランスシートの詰替えセットです。必ず専用のフレグランスシート※2 をお求めください。



フレグランスシート× 8

セット内容	フレグランスシート････ 8 枚 フローラル× 2 石けん× 2 ウッディ× 2 シトラス× 2
品番	TCA239
希望小売価格	￥1,800（税抜）

■フレグランストレー※1



品番	D42318
希望小売価格	¥110（税抜）

■クッション（取付説明書付）

便ふたが窓枠・壁などに当たる場合の、当たり音軽減に。

品番	D65098Z
希望小売価格	¥150（税抜）

※ 1　脱臭機能がある場合のみ

※ 2　交換の目安は約 30 日間です。（一般家庭で標準的な使用条件にて使用の場合）

TOTO メンテナンス (株)TOTO パーツセンターでご購入の場合

■お届けについて

ご注文から 2 週間以内に宅配便でお届けします。

※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。送料につきましては、別途 TOTO パーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について

交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後 8 日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。

送料は TOTO パーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。

お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後 8 日以内に TOTO パーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

製品の安全使用 / ご愛用者登録

製品の長期使用に関する本体表示について

1 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

●製造年（便ふたの裏面などに西暦４桁で表示しています。）

●注意表記（便ふたの裏面などに下記の表記を表示しています。）

【想定安全使用期間】10 年（一般家庭用に設置された場合）
想定安全使用期間をこえてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

2 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無料保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※一般家庭用以外（事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所）に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3 標準的な使用条件

環境条件	電圧·周波数	AC100V 50/60Hz	機器の定格電圧 / 周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度·給水圧	15℃　0.2MPa	JIS A4422 による
付加条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件	４人家族（男性２人、女性２人）において、大便：１回 / 日・人、小便男性：４回 / 日・人、小便女性：４回 / 日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ 15 秒間とする		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている		

4 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

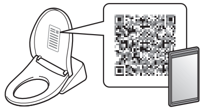
ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報（新商品・イベントなどのご案内）の提供に、利用させていただきます。なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。詳細は TOTO ホームページをご覧ください。※登録方法は、以下の中から、１つお選びください。

携帯電話での登録

ＱＲコード対応の携帯電話をお持ちの方は、商品に貼り付けていますＱＲコードからアクセスしていただき、画面の案内に従って登録してください。

※携帯電話の通信料はお客様負担となります。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。



※機種により QR コードの貼り付け位置が異なります。

※照明の明るさによって読み取りにくい場合があります。明るい時間帯での読み取りや QR ラベルに携帯のライト等を当てることによって読み取りやすくなります。

インターネットでの登録

TOTO ホームページにアクセスし、アフターサポートメニューの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

ご愛用者アンケート兼ご愛用者登録票での登録

TOTO 商品ご愛用者アンケート兼ご愛用者登録票が同梱されている商品に関しましては、アンケートを返信していただくことでご愛用者登録の受付をさせていただきます。携帯電話、インターネットでの登録は不要です。

※機種によっては同梱されていない場合があります。

登録に関するお問い合わせは、
TOTO（株）ご愛用者登録相談室 へお願いします。

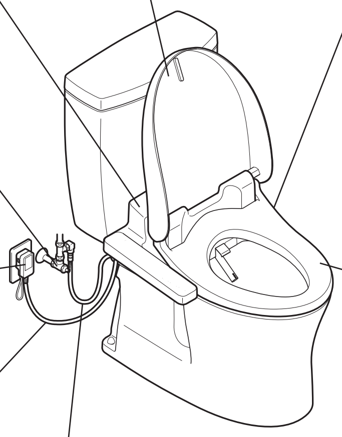
TEL 0120-55-1172

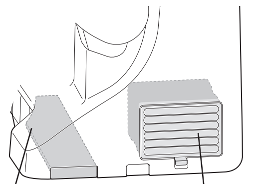
受付時間：平日 9：00 〜 17：00
（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

TOTO ホームページ
http://www.toto.co.jp/

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。
経年劣化による重大事故（火災、感電、やけど、けが、水漏れなど）を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客さま自身による以下の点検を年 1 回以上実施いただきますようお願いします。





ウォシュレット本体
- ひび割れ･欠け・ガタツキ･変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音･異臭がありませんか？
- 水漏れがありませんか？
- 正常に作動していますか？

便ふた
- ひび割れ･欠け・ガタツキ･変色がありませんか？
- 正常に作動していますか？

脱臭排気口※1

脱臭フィルター※1
（目安：月 1 回）
- ほこりが付いていませんか？

止水栓
- 水漏れがありませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？

電源プラグ（目安：月 1 回）
- ほこりが付いていませんか？
- 異常に熱かったり、異常音･異臭がありませんか？

便座
- ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？
- 正常に作動していますか？
- 便座クッションがはずれていませんか？

電源コード
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？

給水ホース
- 電源プラグに接触していませんか？
- 傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありませんか？
- 水漏れがありませんか？

点検箇所	実施日（年・月・日）		
ウォシュレット本体	/ /	/ /	/ /
止水栓	/ /	/ /	/ /
電源プラグ	/ /	/ /	/ /
電源コード	/ /	/ /	/ /
給水ホース	/ /	/ /	/ /

点検箇所	実施日（年・月・日）		
便ふた	/ /	/ /	/ /
脱臭フィルター※1	/ /	/ /	/ /
脱臭排気口※1	/ /	/ /	/ /
便座	/ /	/ /	/ /

※1　脱臭機能がある場合のみ

MEMO